横浜市戸塚区社会福祉協議会

平成 28 年度 事業報告

平成 28 年 4 月 1 日~平成 29 年 3 月 31 日

1 理事会・監事監査会・評議員会等の開催状況

(1) 理事会の開催

開催月日	場所·出席者	議案等	結果
5月25日 (水)	フレンズ所 受事8名 監事1名	1. 評議員の選任について 2. 平成27年度事業報告・決算報告について 3. 平成27年度福祉保健活動拠点事業報告 ・決算報告について 4. 本会の保有する情報の公開に関する 規程の一部改正について 5. 会員の承認について 6. 車両の寄付について	1. 次橋曽原原原介がでは療活療協のというでは療活療協のとりりりりいでは療活療協のとりが、本は、大きにいいまさ生医生でNPが社相順どにいいまさ生協生にひりが、大きというでは療活療協のとのは、大きなになっているが、大きな、大きなでは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな
7月13日 (水)	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事10名 監事2名	1. 会員の承認について	 1. 入会について承認 ①つくしんぼ会OB会 ②悠々サロン
9月8日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 理事9名 監事2名	1. 評議員の選任について 2. 予算の補正について	1. 次のとおり選任 瀬田 正一 伊東 節子 2. 原案どおり承認
12月5日 (月)		1. 評議員の選任について 2. 定款の変更について 3. 理事・評議員選任規程の一部改正について 4. 評議員選任・解任委員会運営規則の制定 について 5. 職員就業規程の一部改正について 6. 会員の承認について	1. 次大上原 と は は は は は は は は は は は は は は は は は は

3月22日	フレンズ戸塚	1. 会員の承認について	1. 入会について承認
(水)	多目的研修室	2. 予算の補正について	①NPO法人風の音
	理事9名	3. 定款の改正及び改正社会福祉法の施行に	゙ モデラート川上
	監事3名	伴う諸規程の一部改正について	②NPO法人ワーカーズコープ
		4. 本会経理規程の一部改正について	愛コープ戸塚
		5. 平成29年度戸塚区社会福祉協議会事業計	2. 原案どおり承認
		画及び収入支出予算について	3. 原案どおり承認
		6. 平成29年度戸塚区福祉保健活動拠点事業	4. 原案どおり承認
		計画及び収入支出予算について	5.原案どおり承認
		7. 評議員選任・解任委員会委員の選任につ	6.原案どおり承認
		いて	7.次のとおり選任
		8. 部会の開催及び評議員選任候補者の推薦	伊藤 紀子
		について	卯都木 隆幸
		9. 評議員選任・解任委員会の招集について	岡島 三郎
		10. 障害者地域作業所等設置支援資金貸付	内田、誠
		制度及び貸付規程等の廃止・改正につい	8.原案どおり承認
		て	9.原案どおり承認
			10. 原案どおり承認

(2) 監事監査会の開催

開催 月日	場所·出席者	議案	結果
5月19日 (木)	フレンズ戸塚 団体交流室2 監事3名	1. 平成27年度業務執行状況、経理状況及び 財産状況について	1. 平成27年度業務執 行、経理・財産管理 は適正

(3) 評議員会の開催

(О/П	3) 計議員会の制作		
開催 月日	場所·出席者	議案	結果
5月26日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員15名 監事2名 理事1名	1. 理事の選任について 2. 平成27年度事業報告・決算報告について 3. 平成27年度福祉保健活動拠点事業報告・ 決算報告について	1. 次のとおり選任 鈴木 裕子 2. 原案どおり承認 3. 原案どおり承認
9月9日 (金)	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員17名 監事2名 理事1名	1. 予算の補正について	1. 原案どおり承認
12月5日 (月)	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員19名 監事1名 理事1名	1. 理事の選任について 2. 定款の変更について 3. 理事・評議員選任規程の一部改正について 4. 職員就業規程の一部改正について	1. 次のとおり選任 露木 光夫 2. 原案どおり承認 3. 原案どおり承認 4. 原案どおり承認
3月23日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 評議員15名 監事2名 理事1名	1. 予算の補正について 2. 定款の改正及び改正社会福祉法の施行に 伴う諸規程の一部改正について 3. 本会経理規程の一部改正について 4. 平成29年度戸塚区社会福祉協議会事業計 画及び収入支出予算について 5. 平成29年度戸塚区福祉保健活動拠点事業 計画及び収入支出予算について 6. 障害者地域作業所等設置支援資金貸付制 度及び貸付規程等の廃止・改正について	1. 原案どおり承認 2. 原案どおり承認 3. 原案どおり承認 4. 原案どおり承認 5. 原案どおり承認 6. 原案

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

開催 月日	場所·出席者	議案	結果
3月28日 (火)	フレンズ戸塚 団体交流室2 委員 4名	1. 次期評議員の選任について	1. 原案どおり承認

(5)会員加入状況

平成 28 年度新規加入数 22 件 ※前年度比+4 件

①正会員

	会員種別	会費額(円)	会員数(名・団体)	納入金額(円)
1	公私社会福祉事業施設 及び団体	10, 000	63 (※1)	620, 000
2	民生委員·児童委員	1, 000	320	320, 000
3	地区社会福祉協議会	10, 000	17	170, 000
4	地区連合町内会	10, 000	17	170, 000
5	障害福祉団体等当事者 団体	5, 000	47	235, 000
6	ボランティア団体・ 市民活動団体	5, 000	42 (※1)	205, 000
	保護司	1, 000	32	32, 000
7	その他社会福祉に関係 ある団体	5, 000	35 (※1)	170, 000
	合 計		573 (※3)	1, 922, 000

※内会費未納会員数

②世帯会員(会費額 40円)

会員数	納入金額
82,532 世帯	3, 301, 280 円

会員数	納入金額
4 名·1 団体	28,000円

2 部会の開催状況

(1)会員全体研修の開催

支えあい活動を広める役割がある地域の居場所づくりを学ぶことを目的として、全会員に向けて 研修を開催しました。

開催 場所 月日 参加者数	内 容	結果
3月7日 フレンズ戸塚 (火) 51 施設・団体 70 名	講演 「地域の居場所を考える 〜今、サロンが熱い!〜」 講師:ルーテル学院大学 学事顧問・教授 市川一宏 氏	地域の住民同士による支えあいの実践例や 仕組みづくりを学び、参加者の意識が向上 した。また、受講後に地域の居場所作りや サロンの周知方法等についての相談が多数 寄せられた。

(2) 合同部会の開催

地域福祉関係団体部会、当事者団体部会、専門機関部会、3 部会合同で開催しました。

開催 月日	場所 参加者数	内容	結果
3月7日 (火)	フレンズ戸塚 19 施設・団体 27 名	1. 次期区社協役員等推薦者の 選任について	各部会より役員等推薦者が選任された。

(3) 専門機関部会の開催

①福祉のしごとフェア

区内の福祉人材の確保を目的として、人材を求める福祉の職場と福祉の仕事を希望する人材を結び 付ける場の提供と、福祉の仕事について知ってもらう機会を提供するため、昨年度に引き続き「福祉 のしごとフェア」を開催しました。

開催 月日	場所·参加者数	内 容	結果
9月12日 (月)	会場: 男女共同参画センター 横浜 ホール 来場者: 49名 出展数: 56施設・団体 物販出店: 1団体 共催: 男女共同参画センター 横浜 協力: ウィリング横浜	福祉の仕事総合相談、 個別就職相談、 就業支援に関する講座 ・研修案内、 障害施設の製品販売・ 啓発 等	フェア終了後に出展事業者へアンケート 調査実施(28 法人から回答)。事業所訪 問を受け採用試験を行った法人:7法人 12名、その中から採用された人が2名と いう結果が得られた。区内の福祉人材が 増えることで、地域が活性化されるよう、 今後も取り組んでいく必要がある。
3月2日 (木)	会場: 戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース(大) 来場者: 50名 出展数: 32施設・団体 協力: ウィリング横浜	福祉の仕事総合相談、 個別就職相談、 就業支援に関する講座 ・研修案内 等	個別就職相談は50件にのぼり、また、新たに資格を取得したい求職者も多く来場し、実際の就職に対する関心が高いことがうかがえた。また、1日を通し高齢分野への相談件数が多く見受けられ全体の約6割を占めた。

3 分科会の開催状況

(1)地区社会福祉協議会分科会

開催月日	場所 参加者数	議題	内容
4月26日(火)	フレンズ戸塚 17 地区 30 名 行政 4 名 事務局 9 名	1. 平成 28 年度地区社協分科会長及び副会長の選出について 2. 平成 28 年度地区社協活動助成金の交付について 3. 平成 28 年度戸塚区社会福祉協議会事業計画について 4. 生活支援体制整備事業について 5. 地区社協から「社協の現在、そしで輝く未来図をえがく⑦」〜北汲沢地区総合福祉活動委員会クローバースポーツクラブの取組 6. 情報交換・共有第3期とつかハートプランについてテーマ「私の地区のハートプラン、ここがポイント!」 7. その他	1. 次のとおり選出された会長:本田 馨 (汲沢地区社協) 副会長:市橋 一泰 (大正地区社協) 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明 5. 北汲沢地区社協より発表 6. グループ毎に情報交換・共有 7. 事務局より説明
6月28日(火)	フレンズ戸塚 17 地区 33 名 地域 CP3 名 行政 1 名 事務局 11 名	1. 平成 28 年度戸塚区社会福祉協議会会費納入のお願い 2. 第 66 回社会を明るくする運動キャンペーンに関する協力依頼について 3. 地区社協活動助成金の交付について 4. 地区社協から 「社協の現在、そして輝く未来図をえがく⑧」 ~戸塚第三地区編~ 5. 地区社協勉強会 「地区社協と地区連合町内会、地区民児協について」 6. 情報交換 「身近な地域での見守り・支えあい活動」 7. 事例レポート 8. その他	2. 事務局より説明
9月27日 (火)	フレンズ戸塚 16 地区 26 名 行政 2 名 事務局 9 名	1. 平成28年度共同募金運動へのご協力のお願い 2. 平成28年度地区社協訪問について 3. とつかいートプランの取組について 4. 第2回よこはま地域福祉フォーラムについて	1. 事務局より説明 2. 事務局より説明 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明・周知 5. 事務局より説明

1月24日	フレンズ戸塚	1. 社会福祉大会における表彰について	1. 事務局より紹介
(火)	16 地区 32 名	2. 共同募金運動のお礼	2. 事務局より説明
	行政 1 名	3. 次期戸塚区社会福祉協議会理事・評議員候補者に	3. 次のとおり選出された
	事務局6名	ついて	理事:杉﨑 勝夫
		4. 区社協広報紙「社協とつか」編集会議 委員の推	(平戸平和台地区社協)
		薦について	小川勉
		5. とつかハートプラン17地区情報共有連絡会につ	(北汲沢地区社協)
		いて	評議員:宮本英雄
		6. 地区社協から	(柏尾地区社協)
		「社協の現在、そして輝く未来図をえがく⑨」	市橋一泰
		~下倉田地区編~	(大正地区社協)
		7. ボランティア保険の改定について	4. 事務局より説明
		8. その他	5. 事務局より説明
		9. 事務連絡	6. 下倉田地区社協より発表
			7. 事務局より説明
			8. 事務局より説明・周知
			9. 事務局より説明
3月27日	戸塚区役所	1. 地区社協活動助成金について	1. 事務局より説明
(月)	大会議室	2. その他	2. 事務局より説明
	17 地区 51 名	平成29年度地区社協分科会年間予定について	
	行政 2 名		
	事務局8名		

(2) 障がい福祉分科会

①会議開催状況

•				
開催月日	場所 参加者数	議題	内容	
5月17日 (火)	フレンズ戸塚 多目的研修室 会員:18名 事務局:3名	 1. 障害者週間シンポジウムについて 2. 戸塚区社会福祉協議会 評議員候補者について 3. ほおずき市について 4. その他 	1. 事務局より説明、全体で 検討 2. 次のとおり選出された 評議員:橋本 真也 (戸塚区生活支援センター) 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明	
9月7日 (水)	フレンズ戸塚 団体交流室1 会員: 26名 事務局: 2名	 1. 戸塚区社会福祉協議会 評議員候補者について 2. 障害者週間シンポジウムについて 3. 戸塚ふれあい文化祭について 4. 戸塚ふれあい区民まつりについて 5. 共同募金運動について 6. その他 	1. 次のとおり選出された 評議員:伊東 節子 (戸塚区肢体不自由児者父母 の会) 2. 事務局より説明、全体で 検討 3. 事務局より説明 4. 事務局より説明 5. 事務局より説明 6. 事務局より説明	

11月15日	フレンズ戸塚	1. 戸塚ふれあい文化祭および戸塚ふれあい区民	1. 事務局より報告
(火)	多目的研修室	まつりについて(報告)	2. 事務局より報告
	会員:26名	2. 共同募金運動について (報告)	3. 事務局より説明、全体で
	事務局:2名	3. 障害者週間シンポジウムについて	検討
		4. その他	4. 事務局より説明
2月15日	フレンズ戸塚	1. 平成28年度事業報告・平成29年度事業計画に	1. 事務局より説明、全体で
(水)	多目的研修室	ついて	検討
	会員:18名	2. 障害者週間シンポジウムの振り返り	2. 事務局より説明
	事務所:2名	3. その他	3. 事務局より説明

②活動状況 (会議以外)

開催月日	場所 参加者数	内容	結果
7月9日 (土)	妙法寺 障害福祉団体 3 団体	ほおずき市での出店	製品販売を通じて、各作業所の周知につながった。
10月28日 (金) ~ 30日 (日)	戸塚地区センター 障害福祉団体・ 地域 CP 等 15 団体		作品展示を通じて、各福祉団体の周知につながった。
11月3日 (木)	東戸塚小学校 障害福祉団体等 13 団体	戸塚ふれあい区民まつりでの 出店	製品販売を通じて、障害者が来場者とふれ合う機 会を持つことができた。
12月7日 (水)	戸塚公会堂 来場者 311名	障害者週間シンポジウム 「とつかで暮らす ~知ってもらいたい わたしたちの仕事~」 障害者週間(12月3日~9日) に合わせ、障害理解の啓発を目 的に開催。1部講演、2部シンポ ジウムを実施。	「働く」というテーマに対しての関心が高く、参加者が過去最多であった。 地域の方の参加もあり、障害理解の啓発につながった。 DVD の貸出について、ロビーにて地域や福祉団体等へ周知した。
随時	戸塚区内	障害者理解・啓発用映像 DVD 貸出 「まちのがたり 1~知のなり 「まちものがたの暮 2~り体のある方々の暮 3~しまちのある方々の暮 3~したのある方々のを発知のではでいた。 「まのあるがのを発知といる。会のでは、したのがのでででは、したのでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	まちものがたり 1・2・3 平成 28 年度貸出回数 19 回 28 年度出前講座 2 回

(3) ボランティア・市民活動推進分科会

①ボランティア分科会

開催月日	場所·参加者数	議題	内容
6月16日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 20名	 今年度の分科会について 市社協福祉ボランティア・市民活動部会について(報告) 生活支援体制整備事業について ボランティアグループ活動発表 情報交換 その他 	1. 年間予定について連絡 2. 代表:香山一江 氏 (横浜点訳グループ 「はまかぜ」)より報告 3. 事務局より説明 4. ボランティアグループ より発表 5. グループ毎に情報交換 6. 事務局より説明

②市民活動推進分科会

開催月日	場所·参加者数	議題	内容
5月9日 (月)	フレンズ戸塚 団体交流室2 3名	1. 事務局より 2. 生活支援体制整備事業について 3. 合同研修の内容について 4. 各団体より情報提供 5. 市民活動推進分科会年間開催予定 について	1. 障がい福祉分科会製作 DVD「まちものがたり 1~3」の案内 2. 事務局より説明 3. 事務局より概要説明、 意見交換 4. 情報共有 5. 事務局より説明
7月11日 (月)	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	1.10月の研修に関する意見交換 2.各団体との情報交換 3.その他	1. 事務局より概要説明、 意見交換 2. 各団体の現状報告と 課題の共有 3. 事務局より説明
(月)	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	1.10月の研修について振り返り 2.各団体との情報交換 3.その他	1. 事務局より説明、 意見交換 2. 総合事業をテーマに 意見交換 3. 事務局より説明
1月16日 (月)	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	1. 次年度の計画について 2. 各団体との情報交換 3. その他	1. 事務局より説明、 意見交換 2. 各団体の現状報告と 課題の共有 3. 事務局より説明
3月13日 (月)	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	1. 次年度の開催日程等について 2. 各団体との情報交換 3. その他	1. 事務局より説明、 意見交換 2. 各団体の現状報告と 課題の共有 3. 事務局より説明

③研修会

開催月日	場所·参加者数	議題	内容
7月25日 (月)	戸塚地区センター 調理室 18名(18団体)	【ボランティア分科会・ 食事サービスグループ連絡会対象研修】	1. 栄養バランスの良い食 事をつくるための調理 実習
		1. 森永乳業の出張料理講習会「M'S Kitchen」 2. 夏の食品衛生について 講師: 戸塚区役所生活衛生課食品衛生係 係長 私市正利 氏 3. その他	2.テーマに基づき学んだ 3.事務局より説明
10月21日 (金)	フレンズ戸塚 多目的研修室 28名	【ボランティア分科会・ 市民活動推進分科会合同研修】 テーマ: 「お悩み解決!ボランティア・市民活動団体の健康診断」 講師: 日本ボランティアコーディネーター協会研究開発委員 小原宗一 氏	今後の活動を見直すきっかけになった。団体に持ち帰りメンバーと会のあり方を見直したいなどの意見があがった。

(4) 福祉のすそ野を広げる分科会

開催月日	場所·参加者数	議題	内容
3月7日 (火)	フレンズ戸塚 多目的研修室 51 施設・団体 70 名	【再掲】 講演 「地域の居場所を考える ~今、サロンが熱い!~」 講師:ルーテル学院大学 学事顧問・教授 市川一宏 氏	地域の住民同士による支えあい の実践例や仕組みづくりを学 び、参加者の意識が向上した。 また、受講後に地域の居場所作 りやサロンの周知方法等につい ての相談が多数寄せられた。

(5) 区民生委員児童委員協議会定例会への出席 (場所:区役所会議室)

開催月日	区社協からの議題(説明・依頼事項)
4月20日 (水)	議題提出なし
5月23日 (月)	1. 平成27年度生活福祉資金貸付事業民生委員活動費使途内容報告書について 2. 戸塚区地域ネットワーク訪問事業について
6月24日 (金)	1. 生活福祉資金貸付金償還残額のお知らせ
7月20日(水)	1. 民生委員による生活福祉資金借受世帯状況の把握について 2. 共同募金運動への協力について(依頼) 3. 第5回戸塚区集合住宅団地つながる連絡会の開催について
9月21日 (水)	1. 平成27年度生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告について(依頼) 2. 平成28年度生活福祉資金貸付事業民生委員活動費の交付について 3. 共同募金「街頭募金運動」について
10月21日 (金)	1. 赤い羽根共同募金「街頭募金」の報告について 2. 障害者週間シンポジウム 「とつかで暮らす〜知ってもらいたい わたしたちの仕事〜」について
11月21日 (月)	1. 民生委員の一斉改選に伴う生活福祉資金借受世帯の引継ぎの実施について 〈神奈川県社会福祉協議会・横浜市社会福祉協議会〉 2. 社会福祉法の改正について〈横浜市社会福祉協議会〉
12月21日 (水)	1. 生活福祉資金新任民生委員研修について 2. 戸塚区地域ネットワーク訪問事業地区連絡会代表者会議の開催のご案内 3. 平成29年度ボランティア各種保険 改定のお知らせ 4. 第2回よこはま地域福祉フォーラム『おたがいさまの縁づくり』報告
1月19日(木)	1. 『ネットワーク訪問員「100人」大会議 第3弾 ~みんなで話そう!見守り活動のこと~』開催について(案内)
2月22日 (水)	1. 戸塚区社会福祉協議会次期「理事・監事・評議員」の候補者の推薦について 2. 新任民生委員向け生活福祉資金貸付事業ガイドの配布について
3月22日 (水)	1. 生活福祉資金残高案内について

(6) 区連合町内会自治会連絡会定例会への出席 (場所:区役所会議室)

開催月日	区社協からの議題(説明・協力依頼)
4月18日(月)	1. 日本赤十字社活動資金募集運動「募金」についてのお知らせとご協力のお願い
6月20日(月)	1. 平成28年度戸塚区社会福祉協議会一般会費・世帯会費の納入について(お願い) 2. 第66回社会を明るくする運動キャンペーン月間(7月)についてのご協力について 3. 「第5回戸塚区集合住宅団地つながる連絡会」の開催について(案内)
7月19日(火)	1. 「共同募金2016とつかだより」の全戸配布について(依頼) 2. 平成28年度共同募金資材の必要数確認のお願い(依頼) 3. 平成28年度共同募金説明会の開催について(案内) 4. 戸塚区社会福祉協議会評議員の候補者について
11月18日 (金)	1.10月1~4日の共同募金街頭募金運動の実績報告
2月20日 (月)	1. 平成28年度広報経過である大学の支払いについて・平成29年度各種広報経過であるお願いについて
3月17日 (金)	1. 平成28年度各種募金・区社協世帯会費の報告について 2. 平成29年度赤十字運動強調月間啓発資材の必要数確認のお願い

4 各種委員会の開催

(1)編集会議

開催月日	場所·参加者数	内容	結果
7月1日 (金)	フレンズ戸塚 団体交流室2 16名	 1. 平成28年度編集委員、編集長について 2. 第66号について 3. 第67号について 4. 第68号について 	1. 次のとおり選出された 編集長: 大副 祥一 (東戸塚地区) 2. 掲載記事について協議 3. 事務局より説明・協議、 掲載記事について決定 4. 事務局より説明・協議、 掲載記事について決定
8月8日 (月)	フレンズ戸塚 団体交流室2 10名	 第67号について 第68号について その他 	1. 事務局より説明・協議、 掲載記事について決定 2. 事務局より説明・協議、 掲載記事について決定 3. 事務局より説明
10月28日 (金)	フレンズ戸塚 団体交流室2 12名	1. 第68号について 2. 社協とつか編集会議について	1. 事務局より説明・協議 2. 事務局より説明・協議
12月1日 (木)	フレンズ戸塚 多目的研修室 15名	 第68号について 今後の社協とつかについて その他 	1. 事務局より説明・協議、 掲載記事について決定 2. 事務局より説明・協議 3. 事務局より説明
1月12日 (木)	フレンズ戸塚 団体交流室2 13名	1. 第68号について2. 今後の社協とつかについて3. その他	1. 事務局より説明・協議、 掲載記事について決定 2. 事務局より説明・協議 3. 事務局より説明

(2) ボランティアセンター運営委員会

開催月日	場所·参加者数	議題	内容
9月14日 (水)	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	1. 平成 27 年度とつかボランティアセンター 事業報告について2. 平成 28 年度上半期事業の取組状況について3. 事例検討「上半期に相談のあったケースについて」	1. 事務局より報告・説明 2. 事務局より報告・説明 3. 事例検討
3月3日 (金)	フレンズ戸塚 団体交流室2 6名	 1. 平成28年度とつかボランティアセンター事業報告について 2. 平成28年度のボランティア相談内容についいて 3. その他 	2. 事務局より報告・説明、

(3) 助成金等交付審査会

開催月日	場所·参加者数	議題	結果
5月13日(金)	フレンズ戸塚 団体交流室2 5名	成金配分報告について 2. 平成 27 年度戸塚区社協ふれあい助 成金の返還について 3. 平成 28 年度戸塚区社協ふれあい助	1. 事務局より報告 2. 提案のとおり承認 3. 提案のとおり承認 4. 提案のとおり承認 5. 事務局より報告 6. 事務局より説明
1月31日 (火)	フレンズ戸塚 多目的研修室 6名		

(4)業者選定委員会

開催月日	場所	議題	結果
	フレンズ戸塚 _{対面朗読室・編集室} 5名	1. 戸塚区福祉保健活動拠点 「日常・定期清掃業務委託」に関す る業者選定について	1. 提案のとおり 4 社を選定

5 広報啓発事業

(1) 広報紙の発行状況(3回:6月、10月、3月)

各地区から選出された編集委員が中心となって、広報紙「社協とつか」を編集・発行しました。

名称	発行回数 部数	内容
区社協情報紙「社協とつか」		○第66号(平成28年6月発行) 1. 特集 地域のみんなで育む子育て 2. 地域の活動紹介コーナー (名瀬地区、上倉田地区、上矢部地区) 3. 福祉人材シリーズ 戸塚の輝くひと 4. 報告 新たなニーズを解決するための新規事業助成 5. ボランティア情報 6. 戸塚区社協送迎事業 ○第67号(平成28年10月発行) 1. 特集 赤い羽根共同募金 2. 福祉人材シリーズ 戸塚の輝くひと 3. 平成27年度事業計画・予算 ダイジェスト 平成28年度事業計画・予算 ダイジェスト 4. 紹介します!移動情報センター ○第68号(平成29年3月発行) 1. 特集 ご存知ですか?戸塚区社会福祉協議会 2. 福祉人材シリーズ 戸塚の輝くひと 3. こんな時はぜひご相談ください 4. お知らせ 平成29年度各種ボランティア保険受付のご案内

(2) 区社協かわら版『おじゃましますっ!戸塚区社協です』の発行 区社協情報を周知するため、主に地域活動者や支援機関・団体に向けた区社協か わら版を発行しました。

発行回数	年 2 回 (4 月、11 月) ※区社協ホームページでも公開
発行部数	第 8 号 (4 月) 1,500 部 / 臨時号 (11 月) 500 部
対 象	地域活動者、支援機関・団体など
内容	第8号(4月号) 職員体制・紹介 臨時号(11月号) 夏休み福祉体験講座開催しました!

(3) ホームページの更新状況(22件)とアクセス数(年間 40,801件)

区社協事業の周知や、地域福祉の広報・啓発をおこなうと同時に、各地区社協やボランティアの情報を掲載することで、それぞれの活動の活性化を図りました。

更新項目	戸塚区社協ニュース	地区社協・地域ニュース
更新件数	16 件	6 件
主な内容	・各種講座のご案内 ・各種発行物のご案内 ・事業報告決算報告および事業 計画収支予算の公開 ・地区社協情報の提供	・地区社協広報紙の紹介 ・地域行事の報告 等

<ホームページアドレス> http://totsukashakyo.com/



6 研修事業

(1)役職員研修として各種研修会に区社協事務局職員が参加しました。

No.	日程	内 容	会場	人数
1	4月6日(水)	区社協 1 層生活支援 Co. 横浜市社協 2 層生活支援 Co. 合同研修	横浜市健康福祉総合センター	1
2	4月11日(月) 12日(火)	平成 28 年度区社協新配属職員向 け研修(2日間)	横浜市健康福祉総合センター	3
3	4月12日(火)	生活支援体制整備事業説明会	横浜市健康福祉総合センター	2
4	4月15日(金) 19日(火) 21日(木)	職員全体研修	横浜市健康福祉総合センター	11
5	4月18日(月) 5月30日(月) 6月16日(木) 7月21日(木)	平成 28 年度社会福祉協議会新任 職員研修会	神奈川県社会福祉会館	2
6	4月26日(火) 5月25日(水)	権利擁護事業担当職員新任研修	横浜市健康福祉総合センター	1
7	4月28日(木)	労務管理研修	横浜市健康福祉総合センター	2
8	5月16日(月)	新人育成リーダー研修	横浜市健康福祉総合センター	1
9	5月19日(木)	移動情報センター新任職員研修	横浜市健康福祉総合センター	1
10	5月27日(金)	第1回生活支援コーディネーター 基礎研修	ウィリング横浜	1
11	6月13日(月)	第1回合同研修会	東戸塚地域ケアプラザ	9
12	7月4日(月)	第2回生活支援コーディネーター 基礎研修	横浜ワールドポーターズ	3
13	7月4日(月)	区福祉保健計画推進企画 マネジメント研修	ウィリング横浜	1
15	7月6日(水)	市町村社協部会 経理研修初級編	神奈川県社会福祉会館	2
16	7月19日(火) 8月2日(火) 9月1日(木)	住民支えあいマップ研修	神奈川区社会福祉協議会	1
17	7月22日(金)	新任職員研修	ウィリング横浜	2
18	7月29日(金)	第1回区社協権利擁護事業生活支 援員研修(講義部分のみ)	横浜市健康福祉総合センター	1
19	8月18日(木)	第3回生活支援コーディネーター 基礎研修	技能文化会館	3
20	8月18日(木)	社会福祉法人制度改革説明会	横浜市健康福祉総合センター	2

			·	
21	8月23日(火)	人権研修	横浜市健康福祉総合センター	3
22	8月24日(水)	平成 28 年度福祉有償運送制度に 関する研修会	横浜市役所	1
23	8月31日(水)	経理基礎研修	横浜市健康福祉総合センター	3
24	9月5日(月)	区社協寄付(善意銀行·基金等) 担当者研修	横浜市健康福祉総合センター	1
25	9月7日(水)	区社協職員向け社会福祉法改正 研修	横浜市健康福祉総合センター	2
26	9月7日(水) 8日(木)	地域生活支援ワーカーリーダー 研修会	タイム 24 ビル	2
27	9月13日(火)	権利擁護事業担当者研修	横浜市健康福祉総合センター	1
28	9月26日(月)	日常生活自立支援事業現任者研修	神奈川県社会福祉会館	1
29	9月29日(木)	第4回生活支援コーディネーター 基礎研修	ウィリング横浜	2
30	10月11日(火) 3月14日(火)	ボランティアコーディネーター 研修	横浜市健康福祉総合センター	4
31	10月17日(月)	苦情解決研修 基礎編	横浜市健康福祉総合センター	2
32	10月25日(火)	苦情解決研修 応用編	横浜市健康福祉総合センター	1
33	10月26日(水)	接遇・マナー研修	神奈川県社会福祉会館	1
34	11 月 4 日(金) 16 日(水)	生活支援コーディネーター研修	南区社会福祉協議会	2
35	11月7日(月)	日常生活自立支援事業現任者研修	神奈川県社会福祉会館	1
36	11月16日(水)	ボランティアコーディネーター スキルアップ研修	神奈川県社会福祉会館	1
37	11月30日(水)	ボランティア担当職員研修	横浜市健康福祉総合センター	1
38	12月4日(日)	「ふれあい・いきいきサロン全国 研究交流会」in 埼玉	彩の国すこやかプラザ	2
39	1月26日(木)	多様な現代シニアを理解する研修	横浜市健康福祉総合センター	1
40	2月13日(月)	新任研修	横浜市健康福祉総合センター	2
41	2月15日(水)	いわゆる「ごみ屋敷」対策に関す る関係機関職員向け研修	関内ホール	2
42	2月6日(月)	個人情報保護研修	横浜市健康福祉総合センター	2
43	2月27日(月)	第5回生活支援コーディネーター 基礎研修	横浜ワールドポーターズ	1
44	3月13日(月)	第2回合同研修会	東戸塚地域ケアプラザ	10

7 身近な地域のつながり・支えあい活動推進

(1) 生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステム構築に向け、新たに介護保険の地域支援事業に位置づけられた生活支援体制整備事業推進のため、自治会町内会・ボランティア団体・NPO法人・民間企業など多様な主体間の連携強化を図り、高齢者の生活支援・介護予防の充実のための基盤整備を行いました。

事業実施にあたっては、区役所や地域ケアプラザと一体となり、生活支援を行う担い手の養成・発掘、新たな活動の創出など、高齢者を地域全体で支えあう地域づくりを推進しました。

①推進体制

ア 戸塚区生活支援体制整備推進会議への出席

ア 戸塚区生活	ち支援体制整備推進会議への出席
実施日・出席者数	内容
5月20日(金)	1. 趣旨説明
所長9名	2. 第 2 回市生活支援体制整備推進会議 報告
第 2 層 8 名	3. 第1回第2層生活支援コーディネーター連絡会 報告
区社協3名	4. 今後の取組について
区役所 10 名	5. その他 ①各地域ケアプラザより体制と近況報告②第2層生活支援
その他 3 名	コーディネーター連絡会日程について③市社協より案内
6月21日(火)	1. 第 3 回市生活支援体制整備推進会議 報告
所長 10 名	2. 第2回第2層生活支援コーディネーター連絡会 報告
区社協1名	3. 会議の開催方法について ①趣旨説明等②開催日程について
区役所 6 名	
その他 2 名	
7月22日(金)	1. 第 4 回市生活支援体制整備推進会議 報告
所長7名	2. 第3回第2層生活支援コーディネーター連絡会 報告
区社協2名	3.協議体について ①平成28年度における日常生活圏域(2層)協議体
区役所6名	の開催について②質疑・意見交換
	4. その他 ①各地域ケアプラザより体制と近況報告
8月16日(火)	1. 第 5 回市生活支援体制整備推進会議 報告
所長 10 名	2. 第4回第2層生活支援コーディネーター連絡会 報告
区社協2名	3.情報共有・意見交換
区役所8名	
9月23日(金)	1. 第 6 回市生活支援体制整備推進会議 報告
所長8名	2. 第5回第2層生活支援コーディネーター連絡会 報告
区社協3名	3. 平成 28 年度協議体について ①2 層協議体について②1 層協議体に
区役所7名	ついて③多職種連携研修会について
	4. その他 ①ハートプランについて②意見交換
10月25日(火)	1. 第 7 回市生活支援体制整備推進会議 報告
所長9名	2. 第6回第2層生活支援コーディネーター連絡会 報告
区社協2名	3.情報共有・意見交換
区役所 6 名	

11 月 17 日 (木) 所長 9 名	1. 第 8 回市生活支援体制整備推進会議 報告 2. 第 7 回第 2 層生活支援コーディネーター連絡会 報告
区社協3名	3. 今年度の振り返り
区役所7名	4. その他①情報提供
12月20日(火)	1. 第 9 回市生活支援体制整備推進会議 報告
所長 10 名	2. 第 8 回第 2 層生活支援コーディネーター連絡会 報告
区社協1名	3.1 層協議体について
区役所 6 名	4. その他
1月25日(水)	1. 第 10 回市生活支援体制整備推進会議 報告
所長6名	2. 第9回第2層生活支援コーディネーター連絡会 報告
区社協3名	3. 平成 29 年度戸塚区生活支援体制整備に向けて
区役所 6 名	4. 平成 29 年度会議日程について
	5. その他
2月21日(火)	1. 第 11 回市生活支援体制整備推進会議 報告
所長 10 名	2. 第2層生活支援コーディネーター・地域活動交流コーディネーター
区社協2名	合同視察研修/第 10 回第 2 層生活支援コーディネーター連絡会
区役所 6 名	報告
	3. 平成 29 年度会議日程について
	4. その他①1 層協議体の報告(簡易)②質疑応答
3月10日(金)	1. 第 12 回市生活支援体制整備推進会議 報告
所長 10 名	2.1 層協議体 報告
区社協3名	3. 次年度の協議体等の考え方について
区役所 6 名	4. 地域包括ケアシステムの構築に向けた行動指針について
	5. その他 ①次年度会議日程について②地域ケア会議について

イ 第1層生活支援コーディネーター連絡会への出席

実施日・出席者数	内容
4月19日(火) 区社協18名 市社協5名 行政3名	1.18 区状況報告・情報共有 2. 検討事項①今年度の取組の評価②記録について③研修について ④その他 3. 今後について①第1層生活支援コーディネーター連絡会について ②市の推進会議について③今後の作業について 4. 事務連絡
5月17日(火) 区社協18名 市社協3名 行政2名	1. 市推進会議について 2. 各区の情報共有・検討①区との連携②連絡会の持ち方、区域研修について③地域アセスメントの進捗④地域への説明 3. 市域研修について①地域ケアプラザ他職種の研修について②生活支援コーディネーター向け研修について 4. 事務連絡①生活支援体制整備事業に関わる委託費、補助金について②各区の取組③その他
6月21日(火) 区社協17名 市社協5名	1. 市推進会議について 2. 生活支援体制整備事業の目指すものの確認①身近事業の取組から②今後取り組むこと 3. 第 2 層生活支援コーディネーター、地域ケアプラザへの個別支援について①各区の取組から②地域ケアプラザヒアリングについて 4. 地域ケアプラザ向け研修について 5. 情報交換①区との関係②区社協内の関係 6. 事務連絡①各区の取組②その他

7月25日(月)	1. 振り返り
区社協 17 名	2. 取組の報告①市社協運営地域ケアプラザから②区社協から
市社協 7 名	3. 情報交換①地域ケアプラザへのヒアリングで把握したこと、地域
地域 CP4 名	ケアプラザ支援のために今後取り組むこと②地域アセスメントの
	次の段階への展望
	4. 事務連絡①各区の取組
9月20日(火)	1. 振り返り
区社協 18 名	2. 検討・情報交換①第1層として取り組んでいること・取り組みたい
市社協5名	こと②第1層生活支援コーディネーターの実績の報告方法について
行政3名	3. その他①第2層生活支援コーディネーターへの情報の伝達方法に
	ついて②今後の連絡会の進め方
	4. 事務連絡①各区の取組
10月18日(火)	1. 報告事項(会議報告、ふれあい助成金見直し案について、地域ケア
区社協 16 名	プラザ検討会について 他)
市社協5名	2. 事例報告
行政3名	3. 検討・情報交換①ニーズ把握のための取組について
地域 CP2 名	4. その他①今後の第1層生活支援コーディネーター連絡会の進め方に
	ついて②各区の情報提供③事務連絡(老人福祉センターについて 他)
11月15日(火)	1. 報告事項(会議報告 他)
区社協 13 名	2. 検討・情報交換①様式等について②第1層での取組について
市社協 4 名	3. その他①各区の情報提供②事務連絡
行政2名	
12月20日(火)	1. 老人福祉センターのプレゼン
区社協 17 名	2. 報告事項①協議体の報告書のとりまとめについて②各区の取組
市社協 4 名	3. 検討・情報交換①第1層での取組(協議体含む)について
行政3名	4. その他①各区の情報共有②事務連絡
1月17日(火)	1. 報告事項①各区の取組
区社協 17 名	2. 検討・情報交換①第 1・2 層生活支援コーディネーターの役割検討
市社協 4 名	について②第1層の取組の年度報告書について
行政 3 名	3. その他①各区の情報提供
3月21日(火)	1. 報告事項①各区の取組②地域福祉の動向について③次年度研修・
区社協 15 名	連絡会について
市社協5名	2. 検討・情報交換①次年度の各区の取組について
行政 1 名	3. その他①各区の情報提供②事務連絡③その他

ウ 区との打ち合わせ

回数	22回(電話や個別の打ち合わせは含まない)
内容	○区推進会議及び2層生活支援コーディネーター連絡会に関する事前打ち合わせと振り返り ○地域状況及び1層・2層生活支援コーディネーターの進捗状況の共有 ○地域ニーズの把握、地域活動・サービスリストについて ○協議体(1層・2層)について ○地域包括ケアシステムの構築に向けた具体的な行動計画について
成果課題	〇担当係長・担当職員とは随時打ち合わせを行ってきたが、月1回定例で開催している区の地域包括ケア推進会議(高齢・障害支援課、福祉保健課、区社協)に出席し情報共有や意見交換を行うことで、区における地域包括ケアシステム構築の全体像が見え、生活支援体制整備事業の位置づけを常に確認しながら事業を推進することができた。

〇区の地域包括ケア担当者(係長、保健師、ソーシャルワーカー等)と大変良好 な関係性が構築されているので、活発な意見交換からの合意形成もとりやす く、事業推進に高い効果を促すことができた。

②区域の活動

ア 地域アセスメント

実施時期	内容		
~6 月	区域の社会資源の収集・整理・データ化		
6月・3月	地区担当が個別に担当地区のアセスメントを行った上で、区域のアセスメ ントを実施		
9月~	1 層協議体を開催するにあたり、区・地域ケアプラザとともに区域のアセスメントを実施		

(成果、課題など)

- 〇1 層協議体を開催するにあたり、区域地域ケア会議と連動させ、区(高齢・障害支援課管理職・保健師・ソーシャルワーカー)・地域ケアプラザ(所長・5 職種)・区社協(1 層生活支援コーディネーター)で区域アセスメントを実施したことで、三者で課題を共有でき今後の取組へつなげることができた。
- 〇区域で抽出した課題を、地域へフィードバックする方法を今後検討する必要がある。

イ 住民主体の地域づくり (ネットワークづくり、連絡・協議の場)

1	社会福祉法人と地域つながる連絡会開催 (地区社協と社会福祉法人・施設との意見交換会)
2	第1回戸塚区地域ケア会議出席(検討委員として参画) ※認知症高齢者等 SOS ネットワーク連絡会も位置づけ
3	社会福祉法人と地域つながる連絡会開催 (地域ケアプラザ 5 職種と社会福祉法人・施設との意見交換会)
4	戸塚区集合住宅団地つながる連絡会開催(計2回)
5	第1回戸塚区協議体

(成果・課題)

- O1 と 2 は「認知症の人を地域で支える」ことをテーマに開催。多様な主体が協議・検討する中で抽出された課題から様々な解決案が提案されたため、今後の取組(実際の仕組みづくり)に反映させることができる。
- 〇4の開催から住民支えあいマップの取組がはじまり、住民が主体的に参画し課題抽出 から支援体制の仕組みづくりへとつなげている。

ウ 社会資源の拡充・開発

- ○戸塚区社協ふれあい助成金の配分 126件 11,619,000円
- 〇新たなニーズを解決するための新規事業助成金 5 件 1,994,000 円
- 〇地域ネットワーク訪問事業地区連絡会活動交付金 17 地区 633,000 円
- 〇地区社協活動支援助成金の配分 17地区 6,430,000円
- 〇ボランティア養成講座の開催(担い手の養成) 12回(1回/月)
- 〇地域の居場所を考える研修会開催
 - 講師:ルーテル学院大学 学事顧問・教授 市川一宏 氏

(成果・課題)

〇地域の居場所を考える研修会には地域住民が多数参加し、受講後に地域の「居場所」づくりや「サロン」の開設方法等についての相談が多数寄せられた。啓発の効果は大きく、 今後、住民の想いと地域特性に則った住民主体の「居場所」づくりを展開してくため、2 層生活支援コーディネーターへつなげ連携して取り組んでいく必要がある。

工 啓発

〇事業説明

市民活動推進分科会、ボランティア分科会、地区社協分科会、区老人クラブ連合会役員会、障がい福祉分科会、地区民児協定例会、地区社協定例会、地域活動・交流コーディネーター連絡会 等

- 〇区域リーフレットの作成・配布
- 〇戸塚泉栄工業会、戸塚法人会青年部会、戸塚区先輩社長を囲む会(2回)等で事業説明 や事業協力依頼

(成果・課題)

○国や区の動向と併せて説明を行うことで、より身近な問題として捉えてもらうことはできたが、また「何かやらされるのでは」という意識も強く、地域に負担感なく活動を推進してらもらえるようコーディネートを行う必要がある。

オ その他

- ONPO 法人の取組強化支援
 - 子育て分野で活躍する団体の認知症カフェ開催等支援
- ○社会福祉法人(施設)へのヒアリング

(成果・課題)

〇地域との関係性が希薄であるテーマ型 NPO 法人と、地域の一番身近な相談窓口である民生委員・児童委員をつなげた活動の取組を支援したことにより、地域や支援機関・団体の分野を越えた取組の可能性を示唆することができた。

③第2層生活支援コーディネーター支援

ア 第 2 層生活支援コーディネーター連絡会の開催

		1 イース 一连桁去の用作
実施日 出席者数	場所	内容
5月18日(水) 第2層10名 区役所9名 CP担当所長1名 区社協2名 その他2名	フレンズ戸塚 多目的研修室	1. 生活支援体制整備事業の趣旨説明 2. 市域会議の報告等 3. 地域活動・サービスリストについて 4. 各地域ケアプラザ進捗状況報告 5. 今後について①第2層生活支援コーディネーター連絡会について②区生活支援体制整備推進会議について 6. その他 ①平成28年度地域ケア会議検討会委員の選出について
6月10日(金) 第2層9名 区役所4名 CP担当所長1名 区社協2名 その他1名	フレンズ戸塚 多目的研修室	1. 区社協より①市域会議の報告②平成 27 年度実施インフォーマルサービス調査の結果について③区域における地域資源について④今後の研修会等について 2. 区役所より 3. 区生活支援体制整備推進会議について 4. 平成 28 年度第 1 回生活支援コーディネーター基礎研修の振り返り 5. その他

7月13日(水) 第2層10名 区役所4名 CP担当所長1名 区社協2名 その他1名	フレンズ戸塚多目的研修室	 区社協より①市域会議の報告②区域における地域資源について③その他 区役所より 情報交換・グループワーク①地域のニーズを把握する②協議体の開催について その他
8月10日(水) 第2層9名 区役所3名 区社協2名	フレンズ戸塚 多目的研修室	1. 区社協より①市域会議の報告②今後の研修会等について 2. 区役所より①区域推進会議の報告②次回区域会議について③情報提供 3. 舞岡柏尾地域ケアプラザからの取組報告 4. 今後の第2層生活支援コーディネーター連絡会について て 5. その他①第1回地域ケア会議検討会の報告と検討
9月14日(水) 第2層10名 区役所4名 CP担当所長1名 区社協3名	フレンズ戸塚 多目的研修室	1. 区社協より①市域会議の報告②今後の研修会等について③居場所づくりの事例紹介 2. 区役所より①区域推進会議の報告②次回区域会議について③情報提供 3. 情報交換・グループワーク①生活支援体制整備事業・生活支援コーディネーターに関する地域向けの説明について(現状の共有、必要な視点やポイント・今後の取組等について) 4. 進捗状況について 5. 今後の第2層生活支援コーディネーター連絡会について 6. その他
10月12日(水) 第2層9名 区役所3名 区社協3名 その他1名	フレンズ戸塚 団体交流室 2	1. 区社協より①市域会議の報告②今後の研修会等について③無料送迎バス等の情報提供④その他 2. 区役所より①区域推進会議の報告②次回区域会議について③区レベル地域ケア会議の参加依頼④その他 3. 平成 28 年度第 4 回生活支援コーディネーター基礎研修の振り返り 4. 情報共有・検討①地域活動・サービスリストについて②リストを作成する意義③情報把握の方法について④今後の取組について 5. その他
11 月 9 日 (水) 第 2 層 7 名 区役所 5 名 区社協 2 名 その他 1 名	フレンズ戸塚 団体交流室 2	1. 区社協より①市域会議の報告②区内利用活動拠点の情報提供③社会福祉法人・施設と地域ケアプラザとの意見交換会の案内④今後の研修会について 2. 区役所より①区域推進会議の報告②次回区域会議について 3. 汲沢地域ケアプラザからの取組報告 4. その他

12 月 14 日 (水) 第 2 層 6 名 区役所 4 名 区社協 2 名	フレンズ戸塚 多目的研修室	1. 区社協より①市域会議の報告②視察研修について③ 地域の力で送迎バスを開設した取組紹介④他区の生 活支援コーディネーターの動き、進捗状況報告⑤戸塚 区災害時要援護者の情報提供について 2. 区役所より①区域推進会議の報告②次回区域会議に ついて③1 層協議体の開催について 3. 事例検討~1 枚の相談票から地域づくりへ~ 4. 情報共有①各地域ケアプラザの取組②その他
1月18日(水) 第2層6名 区役所3名 CP担当所長1名 区社協2名	フレンズ戸塚 多目的研修室	1. 区社協より①市域会議の報告②生活支援コーディネーター等視察研修について③生活支援体制整備事業における連携・協議の場の概要書の提出について④平成29年度事業計画について 2. 区役所より①区域推進会議の報告②次回区域会議について③1 層協議体の開催について 3. 視察研修前の勉強会 4. 情報提供 5. 今後の第2層生活支援コーディネーター連絡会について
2月8日(水) 第2層7名 区役所3名 区社協5名	視察研修先 会場	1.3月の第2層生活支援コーディネーター連絡会に ついて 2.視察研修の振り返り 3.その他
3月8日(水) 第2層8名 区役所3名 CP担当所長1名 区社協2名	フレンズ戸塚 多目的研修室	1. 区社協より①市域会議の報告②生活支援体制整備事業における連携・協議の場の概要書の提出について③平塚福祉村視察研修の結果報告④その他 2. 区役所より①区域推進会議の報告②次回区域会議について③1 層協議体の結果報告 3. 今年度の取組報告(各 10 地域ケアプラザ 2 層、1 層、区) 4. その他①事業費の精算について②生活支援コーディネーター研究会について 5. 平成 29 年度第 2 層生活支援コーディネーター連絡会について

イ 第2層生活支援コーディネーター研修会の開催について

開催日·出席者数	内容
7月28日(木)	生活支援体制整備事業に取り組む前の基礎研修(1 日目)
│フレンズ戸塚 │21 名	「地域を支える様々な関係機関を理解する」 講師:戸塚区社協 事務局長 仲丸等
	※地域ケアプラザ5職種、区役所も対象
8月26日(金)	生活支援体制整備事業に取り組む前の基礎研修(2日目)
フレンズ戸塚	(1)「地域づくりに携わる~地域ケアプラザに求められる地域支援~」
14 名	講師:戸塚区社協 事務局長 仲丸等
	(2)事例検討
	進行:1 層生活支援コーディネーター
	※地域ケアプラザ 5 職種、区役所も対象

11月4日(金)	住民支え合いマップ入門研修
11月16日(水)	講師:住民流福祉総合研究所 木原孝久 氏
南区福祉保健活	※南区社協主催
動拠点	
7名(戸塚区のみ)	
2月8日(水)	平塚福祉村視察研修
平塚市役所·平塚	(1)町内福祉村と協議体・コーディネーター
福祉村大神地区	講師:平塚市福祉部福祉総務課地域福祉担当
町内福祉村	主管 又村あおい 氏
26 名	(2) 平塚福祉村大神地区町内福祉村視察
	講師:平塚福祉村大神地区町内福祉村 大神よりきの郷
	会長 上村光明 氏
	※地域活動・交流コーディネーター研修と合同開催
	※南区生活支援コーディネーター等の参加あり
2月9日(木)	第6回戸塚区集合住宅団地つながる連絡会
江東区南砂団地	~現場を見に行く~江東区南砂団地
23 名	(1)江東区の取組
	講師:江東区社協 地域支援係長 井上博 氏
	(2) 南砂住宅自治会の取組
	講師:南砂住宅自治会事務局長 稲葉博孝 氏
	※集合住宅団地つながる連絡会研修と合同開催
3月7日(火)	【再掲】
フレンズ戸塚	地域の居場所を考える~今、サロンが熱い!~
74 名	講師:ルーテル学院大学 学事顧問・教授 市川一宏 氏
	※区社協会員研修と合同開催

(成果・課題)

- 〇11 月の住民支え合いマップの研修後に、マップの取組から実践へと活動をつなげている 2 月の南砂住宅自治会の視察研修を行ったことで、個別ケースから地域支援へとつなげる 地域づくりの理解が深まった。
- 〇平塚福祉村の視察研修から、目的としての「サロン」だけではなく、手段としての「サロン」の展開もあることがわかり、新たな居場所づくりへ着手する地域ケアプラザもでてきた。

ウ 個別対応 (ヒアリング、訪問等 ※電話相談除く)

回数	346回 ※地域福祉保健計画と一体的に推進しているため、関係する対応含む。
	(ただし1層生活支援コーディネーターの実績のみで、地区担当の対応は除く)
内容	(1)各 CP ヒアリング(4月~6月)実施、個別支援計画書作成 (2)個別支援計画書に基づいた支援 (3)活動立ち上げの取組支援(活動事例の創出) (4)その他(個別相談対応等)
成果課題	○1層生活支援コーディネーターの区域の取組や地域ケアプラザによる2層生活支援コーディネーターの地域の取組から、具体的な活動事例を成果として地域へ示していくことができた。今後波及効果が期待できる。○区社協の地区支援担当者も同様の動きが求められるため、職員の地域支援に関するスキルアップが必要である。

工 2層基盤整備

- 〇7 月に区社協が把握している社会資源(戸塚区社協ふれあい助成金受配団体、ボランティア 保険加入団体、老人クラブ等)やニーズ(送迎サービス、あんしんセンター、ボランティア センター等)を2層生活支援コーディネーターへ提供。
- 〇社会資源の調査や地域アセスメントの必要性・視点について連絡会の都度説明を行い理解促 進を図った。
- 〇10 月に各地域ケアプラザで行っている地域アセスメントや地域活動・サービスリストを持ち寄り共有。今後地域づくりに必要と思われる項目や集計・データ分析方法等について協議を行った。
- ○2 層生活支援コーディネーター連絡会と区推進会議との連携強化を図った。

(成果・課題)

- 〇2 層生活支援コーディネーターの力量に幅があることから、個別の支援が必要。
- 〇包括支援センター3 職種+地域活動・交流コーディネーターの生活支援体制整備事業に対する認識がまだ低いため、実際に結果を示しながら5職種が連携した事業への取組推進を図る。
- 〇地域活動・サービスリストについては、様式は統一していないが進捗は確認できているため、 次年度に全地域ケアプラザから提出してもらいリストを共有する予定。

(2) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

地域の見守りや支えを必要とする人や、制度の狭間で支援に結びついていない 人など、様々な生活課題を抱えている人たちを、本事業と生活支援体制整備事業 が連携・協働し、地域ケアプラザと一体的に、住民主体の見守り支えあえる地域 づくりの支援を行いました。

①個別支援と地域支援の一体的な地域づくり

個別の課題から、地域住民とともに身近な地域でのつながりの中で見守り支 えあえる地域づくりを推進

ア 単位町内会において、一人の課題を抱えた住民の支援をきっかけに支えあい マップから地域ニーズを把握し、地域で解決に向けた取組

(1 町内会で3つの取組)

- ・救急安心カード、私のあんしんカードの作成と配布=住民の自助力向上
- ・見守りサポーターの育成と「きづき隊(組織)」の結成=互助の充実
- ・寺を活用した交流サロンの設置(通いの場)=交流・居場所づくり
- イ 必要な情報を必要な人へ届ける体制づくり(早期発見・早期対応)と見守り 体制構築の取組(1町内会での取組)
 - 住民活動情報冊子の作成
 - ・今後は、住民による冊子の全戸手渡し配布を実施し、居住者の状況と課題 の把握から要援護者対策へとつなげる予定
- ウ 地区単位で自治会町内会、保健活動推進員、老人クラブ連合会、民生委員・ 児童委員、地区社協等が協働し見守り活動の推進を目的とした体制作り
 - ・福祉担当委員、見守りサポーターの選出
 - ・地区単位、自治会町内会単位での情報共有を目的とした連絡会の開催

②多面的なアプローチによる事業展開

分野を越えた付加価値をプラスした活動の展開や居場所を創出

- ア 小学校エリアにおける単位町内会で、子ども食堂の取組から高齢者の役割や 活躍の場、子育て世代の人材発掘と地域とのつながりの構築、住民同士の支 えあい・助けあい活動等へと発展させた。
- ③地域の多様な資源を活用した取組

生活困窮者問題や制度の狭間にある個別の課題解決のため、地域にある多様な主体が地域住民とともに取り組む体制を構築

- ア 社会福祉法人と地域つながる連絡会を基盤とした ALL 戸塚で取り組むサポート体制構築の支援
 - ・現サービスでは対応できない、または緊急性を要する案件への対応 (庭木の剪定・草取り、施設の浴場提供、送迎車を利用した通院支援 等)
- イ 飲食店を世代間交流及び高齢者の居場所(通いの場)として活用することを目指し、飲食店の主催するイベントへの協力と地域の活性化に取り組んでいる (地域活性化企業連携プロジェクト)

④東戸塚地域ケアプラザとの合同研修会実施

- ・第1回 個別支援と地域支援の融合
 - ~身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の取組から~
- 第2回 生活支援体制整備事業をとおした地域づくり
 - 〇生活支援体制整備事業とは
 - ~東戸塚地域ケアプラザエリアの現状と課題~
 - 〇高齢者を地域全体で支える仕組みづくり ~事例紹介~

(3)地域ケアプラザ連携支援

①地域交流コーディネーター連絡会

日常生活圏域における地域の福祉拠点である地域ケアプラザと連携強化を図り、協働で安定した地域支援を行うため、情報交換や課題の共有、課題解決に向けた協議・検討を行うことを目的に連絡会を開催しました。

開催月日	場所·出席者	内容
4月6日 (水)	フレンズ戸塚 18 名	1. 区役所より①第3期とつかハートプランについて②平成28年度 広報よこはま戸塚区版スケジュール③「とつか子育て応援隊」委
	【内訳】 地域 CP11 名	員の推薦について 2.区社協より①職員・業務担当紹介②各種講座・研修の案内につい
	区役所 5 名 ひかり 1 名	て③民間助成金情報について④平成28年度役割分担について3. 基幹相談支援センターについて
	区社協1名	4. ケアプラザより①地域交流研究会より②生活支援コーディネーターについて
		5. 情報共有・検討
5月11日	フレンズ戸塚	1. 区役所より①新任職員紹介②平成 28 年度地域ケア会議検討会委
(水)	10 名	員の選出について
	【内訳】	2. 区社協より①地域交流研究会区代表と事例検討会担当者の選出
	地域 CP7 名	について②生活支援体制整備事業について③民間助成金情報に
	区役所1名	ついて④情報提供・その他
	区社協2名	3. ケアプラザより①地域交流研究会より
		4. 情報交換・協議検討

6月1日	フレンズ戸塚	1.区役所より①連合別・町別データについて②地区別計画推進につ
(水)	14 名	
	【内訳】 地域 CP9 名	2.区社協より①戸塚区地域づくり大学校について②民間助成金情 報について③生活支援コーディネーター研修の報告④事例検討
	区役所 2 名	報について③生活又振コーティネーター研修の報告④事例検討 会の担当者について⑤今年度の連絡会について
	ひかり1名	3.ケアプラザより①障害余暇活動支援ブックについて②地域交流
	区社協2名	研究会より③子育て応援隊より④自立支援協議会より⑤地域ケ
		ア会議検討会より
		4. 情報交換·協議検討
7月6日	フレンズ戸塚	1. 区役所より①戸塚区広報重点 PR 事項のチラシ等への掲載につい
(水)	18 名	て②とつかとことこフェスタについて③とつか子育て応援隊に
	【内訳】	ついて④障がい児スマイル事業について⑤地域連携チーム研修
	地域 CP7 名	このいて 2 反対物とは不知性部分と 美式建成についての甘味草族
	区役所 7 名 ひかり 1 名	2.区社協より①福祉学習サポーター養成講座について②基礎研修 (区社協主催)の開催について③民間助成金情報について④生活
	区社協1名	支援コーディネーター研修の報告⑤平成28年度地域交流研究会
	その他2名	の事例検討会PJメンバーについて⑥今年度の連絡会について⑦
	4 · . - .	その他
		3.ケアプラザより①障害余暇活動支援ハンドブックについて②地
		域交流研究会より③子育て応援隊より④自立支援協議会より
		⑤地域ケア会議検討会より (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
0.0.0		4. 情報交換・協議検討
8月3日	フレンズ戸塚	1.区社協より①次回連絡会について②その他 2.ケアプラザより①障害余暇活動支援ハンドブックについて②地
(水)	14 名 【内訳】	2.グアフラザより①障舌宗吸冶動文族パントフックについて②地 域交流研究会より③子育て応援隊より④自立支援協議会より⑤
	地域 CP11 名	域文派研究会よりの子育で心臓隊よりの日立文版励識会よりの 地域ケア会議検討会より
	区役所1名	3. ワークショップ
	ひかり1名	4. 情報共有
	区社協1名	
		1. 区役所より①とつか子育て応援隊の「子育てわくわくアンケー
(水)	12 名	ト」の協力について②こころん通信について③とつかハートプラ
	【内訳】	ン補助金について
	地域 CP9 名 区役所 1 名	2. 区社協より①民間助成金情報について②かしおのこども食堂について③共同募金運動の協力について
	ひかり1名	3.ケアプラザより①障害余暇活動支援ハンドブックについて②地
	区社協1名	域交流研究会より③子育て応援隊より④自立支援協議会より⑤
		地域ケア会議検討会より
		4. 東戸塚地域活動ホームひかりより
		5. 情報交換・協議検討
	フレンズ戸塚	1. 区役所より①貸し館改定について②第4回とことこフェスタ報告
(水)	12 名	③その他
	【内訳】	2.区社協より①第2回よこはま地域福祉フォーラムの開催について ②とつかハートプラン応援事業補助金及び助成金について③民
	地域 CP9 名 区役所 2 名	②とつかハートフラン応援事業補助並及び助成並について③氏 間助成金情報について④第3回地区社協分科会・社会福祉法人と
	区社協1名	地域つながる連絡会合同会議について⑤その他
		3. ケアプラザより①地域交流研究会より②子育て応援隊より③自
		立支援協議会より④地域ケア会議検討会より⑤その他
		4. 情報交換・協議検討

11月2日	フレンズ戸塚	1.区役所より①ケアプラザの貸し館改定について (意見交換含む)
(水)	16 名	2. 区社協より①民間助成金情報について②平塚福祉村視察研修に
	【内訳】	ついて③その他
	地域 CP10 名	3.ケアプラザより①地域交流研究会より②子育て応援隊より③自
	区役所3名	立支援協議会より④地域ケア会議検討会より⑤その他
	ひかり1名	4. 東戸塚地域活動ホームひかりより
	区社協2名	5. 情報交換・協議検討
12月7日	フレンズ戸塚	1. 区役所より①平成 28 年度戸塚区地域施設間連携促進研修会の開
(水)	17 名	催について②こころん通信について
	【内訳】	2. 区社協より①民間助成金情報について②平塚福祉村視察研修に
	地域 CP11 名	ついて
	区役所3名	3. ケアプラザより①地域交流研究会より②子育て応援隊より③自
	区社協2名	立支援協議会より④地域ケア会議検討会より
	その他1名	4. 地域交流コーディネーター研修(9 月実施)の振り返り
		5. 情報交換・協議検討
1月11日	· -	1. 区役所より①わくわくアンケートの報告②障がい児スマイル事
(水)	19 名	業の見直しについて
	【内訳】	2. 区社協より①ボランティア各種保険の改定について②各種講座
	地域 CP10 名	等の案内
	区役所 4 名	3. ケアプラザより①地域交流研究会より②子育て応援隊より③自
	ひかり1名	立支援協議会より④地域ケア会議検討会より
	区社協2名	4. とつかフューチャーセッションについて
0 = 1 =	その他 2 名	5. 情報交換・協議検討
2月1日	· -	1. 区役所より①とつかハートプラン応援事業補助金について
(水)	12 名	2. 区社協より①平塚福祉村視察研修について②地域交流研究会メ
	【内訳】	ンバーの選出について③平成 29 年度地域交流コーディネーター
	地域 CP10 名	連絡会日程について④その他
	区役所1名	3. ケアプラザより①地域交流研究会より②子育て応援隊より③自
	区社協1名	立支援協議会より④地域ケア会議検討会より
2 🗖 1 🗆	フレンズ戸塚	4. 情報交換・協議検討
(水)	プレンス戸塚 18 名	1. 区役所より①とっとの芽アンケートについて②外遊び事業について
	^{10 石} 【内訳】	
	【内訳】 地域 CP9 名	29 年度地域交流コーディネーター連絡会日程について③平成 29
	区役所 2 名	20 年度地域交流コーティネーター 建幅会口程に りじて
	ひかり1名	内
	区社協1名	3. ケアプラザより①地域交流研究会より②子育て応援隊より③自
	·	立支援協議会より④地域ケア会議検討会より⑤その他
		4. 東戸塚地域活動ホームひかりより
		5. 情報交換・協議検討
	l .	OF INCASS - MURINISHI

(4) 地域活動・交流コーディネーター研修会の開催

地域ケアプラザの地域活動・交流コーディネーターとして、地域における役割を理解し、住民主体の地域づくりを実践するための様々な関係づくりや基礎知識、手法を学ぶことを目的に研修を行いました。

実施日・出席者数	内容
7月28日(木)	【再掲】
フレンズ戸塚	生活支援体制整備事業に取り組む前の基礎研修(1 日目)
21 名	「地域を支える様々な関係機関を理解する」
【内訳】	講師:戸塚区社会福祉協議会 事務局長 仲丸等
地域 CP11 名/区役所 2 名	
/区社協8名	
8月26日(金)	【再掲】
フレンズ戸塚	生活支援体制整備事業に取り組む前の基礎研修(2日目)
14 名	(1)「地域づくりに携わる~地域ケアプラザに求められる地域支援~」
【内訳】	講師:戸塚区社会福祉協議会 事務局長 仲丸等
地域 CP8 名/区役所 1 名/	(2)事例検討
区社協5名	進行:戸塚区社会福祉協議会 1層生活支援コーディネーター
9月7日(水)	内容:地域活動・交流コーディネーターとして地域づくりに関わる
フレンズ戸塚	①バリアフリートークの実施
12 名	②講義:まちづくりのこれからと地域ニーズ
【内訳】	③事例紹介「地域ニーズの把握と住民と共有するまで」
地域 CP9 名/区役所 1 名/	④わが町の未来づくりの一歩を実践する個人ワーク
区社協2名	⑤企画の意義を確認するグループワーク
	⑥講義:地域に寄り添う関わり
	講師:宇都宮大学 地域デザイン科学部 准教授 石井大一朗 氏
2月8日(水)	【再掲】
平塚市役所•平塚福祉村	平塚福祉村視察研修(生活支援コーディネーター研修合同開催)
26 名	(1)町内福祉村と協議体・コーディネーター
【内訳】	講師:平塚市福祉部福祉総務課地域福祉担当
地域 CP11 名/区役所 2 名	主管 又村あおい 氏
/区社協5名/その他8名	(2) 平塚福祉村大神地区町内福祉村視察
	講師:平塚福祉村大神地区町内福祉村 大神よりきの郷 会長 上村光明 氏
3月7日(火)	【再掲】
フレンズ戸塚	地域の居場所を考える~今、サロンが熱い!~
74 名	講師:ルーテル学院大学 学事顧問・教授 市川一宏 氏
【内訳】	※区社協会員研修合同開催
地域住民、地域 CP、	
区役所、区社協、	
その他	

(5) 地域ケア会議への出席

【個別ケース地域ケア会議】

開催月日	場所	内容
7月13日(水)	名瀬第一町内会館	認知症高齢者の家族を含めた関係者間の情報 共有、ネットワークづくりについて
7月21日(木)	原宿地域ケアプラザ	認知症独居高齢者で子どもがいない人の成年後 見制度につながるための支援について
9月30日(金)	川上第二団地集会所	独居・精神的不安定・近隣住民の支援
10月12日(水)	名瀬第一町内会館	認知症高齢者の家族を含めた関係者間の情報 共有、ネットワークづくりについて
11月17日(木)	原宿地域ケアプラザ	有疾患独居高齢者で子どもが遠方の人への支援 について
2月27日(月)	平戸地域ケアプラザ	参加者による情報交換、顔の見える関係づくり について

【小地域レベル地域ケア会議】

開催月日	場所	内容
10月28日(金)	県営柏陽台団地集会所	階段・坂の多い地域での脚力維持について理学 療法士と住民が話しあう
1月16日(月)	舞岡柏尾地域ケアプラザ	個別ケースから浮かびあがった地域の「認知症」 という課題を共有し、地域の民生委員やケアマ ネジャー、病院の相談員等がお互いの顔の見え る関係づくり、舞岡地区全体で認知症の人を支 える町づくりを考えていく
1月26日(木)	原宿地域ケアプラザ	個別ケース地域ケア会議を経て抽出された課題 を共有し、支援を必要とする高齢者を早期発見 するために地域で出来ることを検討
2月2日(木)	県営汲沢団地集会所	認知症高齢者の事例紹介、地域での見守り活動 をどのように活かしていくのか など
2月22日(水)	上矢部地域ケアプラザ	個別ケースの地域ケア会議で残された課題の包括レベルでの検討 ①坂道の上に住む人への外出支援②一人暮らし高齢者の日頃の見守り③民生・CMの情報共有について、各機関関係者との情報共有と今後の取組について共有し、具体的な取組を考えた
2月23日(木)	 下倉田地域ケアプラザ	認知症の人への支援について、地域や事業所等 で取り組んでいる活動の情報共有と意見交換
2月24日(金)	ゆあーず デイサービス (名瀬町)	「認知症になっても住みやすいまちにするため には」をテーマに意見交換やネットワークづく りを行った
2月27日(月)	平戸地域ケアプラザ	民生委員・児童委員と事業所等との連携にむけ て、情報交換

2月28日(火)	南戸塚地域ケアプラザ	認知症疾患医療センターでもある舞岡病院から、認知症の人への対応方法等について講義を受けたうえで、認知症の人を地域全体で支えるためにできることを検討するため、民生委員・児童委員を中心に意見交換を実施
3月16日(木)	東戸塚地域ケアプラザ	①様々な分野・団体による、認知症等の高齢者との関わり、それに対する対応策のエピソードの共有 ②自分だったら(団体だったら)何ができるかの意見出し(妄想カフェ)

【区レベル地域ケア会議】

開催月日・場所	内容
12月22日(木) 戸塚区役所 48名	「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を目標として、認知症の人の孤立防止や徘徊高齢者等の早期発見・保護に向けた具体的な取組に関する意見交換を行い、今後の認知症施策にいかすために開催した。 ※認知症高齢者等 SOS ネットワーク連絡会を活用し開催 【内容】 1. 地域ケア会議について 2. 認知症に関する取組について ①平成 27・28 年度戸塚区の認知症に関する取組 ②平成 27 年度徘徊発生に関する状況報告 ③戸塚警察署 徘徊認知症高齢者への取組状況 3. グループワーク テーマ: 認知症高齢者の見守り 課 題: 徘徊高齢者等を早期保護するためにはどうしたらよいか 孤立しないため、させないためにはどうしたらよいか

【地域ケア会議連絡会】

開催月日・場所	内容
9月26日(月)戸塚区役所	1. 戸塚区地域ケア会議実施状況の報告 2. 「地域ケア会議の取組」報告 ①上倉田地域ケアプラザ②上矢部地域ケアプラザ 3. 戸塚区地域ケア会議検討会の報告 4. その他・情報交換
3月13日(月) 戸塚区役所	1. 戸塚区地域ケア会議実施状況の報告 2. 「地域ケア会議の取組」報告 ①下倉田地域ケアプラザ②原宿地域ケアプラザ③区レベル地域ケア会議 3. 「戸塚区地域ケアプラザレベル会議取組」報告 4. グループワーク「地域ケア会議の連携・連動を考えよう」 5. グループ発表 6. 情報提供

【地域ケア会議検討会】

実施日	内 容
6月28日(火)	1. 地域ケア会議実施状況(平成 25 年度~27 年度)
戸塚区役所	2. 検討事項
	区レベル地域ケア会議の開催について
	①会議で取り上げる共通課題について ②開催方法、内容等について
	3. 情報交換
	4. 連絡事項 (研修の案内、実施報告書等について)
	5. 今後の日程調整
8月31日(水)	1. 地域ケア会議実施状況(平成 28 年度 4 月~7 月)
戸塚区役所	2. 検討事項
	区レベル地域ケア会議の開催について
	①会議で取り上げる共通課題の重点課題、優先順位等について意見交換
	②開催方法、内容等について
	3. 情報交換
	4. 連絡事項
3月13日(月)	1. 区レベル地域ケア会議について
戸塚区役所	①第1回区レベル地域ケア会議実施報告
	②第1回区レベル地域ケア会議振り返り
	③次年度に向けて
	2.地域ケア会議検討会について①今年度振り返り ②次年度に向けて

(6) 地域ケアプラザ運営協議会への出席

連携・協働して地域支援へ取り組むためには地域ケアプラザ事業を知っておく必要があることから、地域ケアプラザが開催する運営協議会へ、事務局長ならびに地 区担当職員が出席しました。

【開催日】

上矢部地域 ケアプラザ	7月7日(木) 3月23日(木)	平戸地域 ケアプラザ	7月21日(木) 3月16日(木)	南戸塚地域 ケアプラザ	10月18日(火)3月24日(金)
東戸塚地域 ケアプラザ	7月14日(木) 3月16日(木)	原宿地域 ケアプラザ	6月8日(水) 10月19日(水)	下倉田地域 ケアプラザ	10月13日(木) 3月16日(木)
上倉田地域 ケアプラザ	10月27日(木) 3月16日(木)	舞岡柏尾地域 ケアプラザ	7月5日(火) 3月16日(木)	名瀬地域 ケアプラザ	9月29日(木) 3月30日(木)
汲沢地域 ケアプラザ	10月13日(木) 3月9日(木)				

(7) 地域ケアプラザ所長会への出席

事業連携・協力、情報提供等のため出席しました。

4月19日(火)	6月21日(火)	8月16日(火)	10月25日(火)	12月20日(火)	2月21日(火)
東戸塚 CP	上倉田 CP	汲沢 CP	平戸 CP	原宿 CP	舞岡柏尾 CP

(8) その他ケアプラザ関係会議への出席

個別支援と地域支援を連動させた地域支援を実践するため、包括支援センター各種会議へ出席し、事業連携・協力、情報提供等を行いました。

(1)包括支援センター社会福祉士連絡会への出席

5月17日(火)	7月19日(火)	9月20日(火)	11月15日(火)	1月17日(火)	2月21日(火)
3月21日(火)					

②包括支援センター主任ケアマネジャー連絡会への出席

4月14日(木)	5月12日(木)	6月9日(木)	7月14日(木)	9月8日(木)	10月13日(木)
11月10日(木)	1月12日(木)	2月9日(木)	3月9日(木)		

③包括支援センター看護職連絡会への出席

4月20日(水) 5月18日(水) 7月20日(水) 10月19日(水

(9) 戸塚区集合住宅団地つながる連絡会の開催

【趣旨】多種多様に発生している生活課題を解決する為、集合住宅団地という住宅 形態の利点を生かした解決方法等を協議・検討する連絡会を開催。

【目的】集合住宅団地に適した「見守り・助けあい・支えあい」の取組を考えなが ら住民活動の活性化と誰もが暮らしやすい生活環境を目指す。

開催月日	場所·出席者	内 容	結 果
8月30日	フレンズ戸塚	1.事例発表	28 年度よりテーマを「住
(火)	多目的研修室	住民主体の見守り活動	民主体の見守り活動」と
		①勝田団地の取組	し、市内先進事例の発表
	53 名	【発表】かちだ連合自治会	や、様々な取組を聞き、
		(都筑区)	実践活動としてできるか
	(自治会町内会、民	②汲沢西団地の取組	どうか、また推進してい
	生委員·児童委員、	【発表】汲沢西団地老人クラブ	く上での課題について、
	Vo 団体 他)	きらきら会(戸塚区)	意見交換を行った。その
		2.情報共有「私のまちの見守り活動」	結果、自治会町内会で積
			極的に取り組みたいとの
			意見があがり、地区担当
			者とともに今後について
			の協議検討を行った。
2月9日	東京都江東区	【再掲】	視察先では、見守り活動
(木)	南砂住宅自治会	視察研修	の具体的な手法としての
	集会所	1.講義	「支え合いマップ」や防
	26 名	①東京都江東区の取組	災訓練を目的とした全戸
	(自治会町内会、民		一斉訪問調査等の事例に
	生委員·児童委員、	地域福祉推進課地域支援	ついて学んだ。実際に現
	Vo 団体 他)	係長 井上博 氏	場視察をすることで、自
			分自身の自治会町内会で
		②南砂住宅自治会の取組	の取組をイメージするこ

講師:南砂住宅自治会	とができた。後日、地区
事務局長•7号棟委員長	担当者と参加者による今
稲葉博孝 氏	後の見守り・支えあい活
	動推進についての意見交
2.見学	換が行われ、支え合いマ
南砂住宅団地内	ップ作りや地域活動の創
	出につながった。

(10) 社会福祉法人と地域つながる連絡会の取組

①連絡会の開催

現在の山積する地域課題を解決し、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会を創り出すため、多様な機関が重層的に連携・協働した取組ができるよう、地域の活動団体・組織、ボランティア、NPO法人、民間企業、社会福祉法人等が参加する連絡会を開催しました。

<期待される効果>

- ア 両者のつながりを通じて、相互の利点を生かした取組や活動が地域で展開 されます。
- イ 地域において多用な主体による取組や活動が創出され、住民力や地域力が 向上します。
- ウ 社会福祉法人同士が協働・連携することで、制度の狭間の課題に対して 「点」ではなく「面」で取り組むことができます。
- エ 主体となりうる多様な組織・団体、法人等を社協が結びつけ地域課題の解決に向けて牽引することにより、社協の持つ地域情報(社会資源含む)やネットワーク、地域住民に対する信頼性等の強みが、社会福祉法人が持っている人・物・資金・ノウハウ等の資源と結合して強固な地域支援へと結びつけることができます。

【準備会】※準備委員9名(タウンニュース社含む)

タウンニュース社や区役所にも準備会の段階から参画してもらうことで、社会福祉法人の存在意義 や連絡会の周知を、より効果的・効率的に行うことができました。

開催月日	場所·出席者	内容	結果
6月30日 (木)	フレンズ戸塚 団体交流室 2 委員:5名 行政:1名 事務局:2名	1. 平成27年度連絡会の振り返り 2. 区内の社会福祉法人の取組 の進捗状況 3. 今年度の方向性・スケジュールについて 4. 第4回社会福祉法人と地域つながる連絡会について 5. 地域課題に関する協議・検討 6. その他	困りごとを抱えた「ひとり」のために動くことができるのが民間組織である社会福祉法人の強みであることを生かし、今年度は個に寄り添った支援の実績を蓄積していくことを確認。それぞれの施設での取組事例を共有し、地域へ発信する手段・方法等について検討を行った。また、地区社協との意見交換に向け、地域と施設で共通する課題「認知症」についてテーマ設定することで意見が一致した。

10月21日 フレンズ戸塚 (金) 対面朗読室 委員:4名 事務局:3名	会について 振り返り 2.24時間相談対応の体制構築 について	法人・施設と地区社協が一緒に「認知症」について家族・地域・施設の3面を移動して検討するケースメソッド方式を採用し意見交換を実施した結果、地域から施設がどのように見られているのか、期待されているのかをケースを通じて知ることができた。今後は、この結果を受け、社会福祉法人として地域へ「見える化」を図っていく方法等について検討していくこととした。
2月24日 フレンズ戸塚 (金) 団体交流室 2 委員:5名 事務局:2名	 地域ケアプラザとの意見交換会について振り返り・今後の連携体制について・相談の記録について・情報提供 第6回社会福祉法人と地域つながる連絡会について ALL とつかで取り組む事業について(提案) その他 	法人の大小に関わらず、地域で発生している生活困窮問題や制度の狭間にある個別の課題を解決するため、ALL とつかで取り組むからこそ、その対応の可能性が広がることを地域ケアプラザをとおして地域へ周知していくことが必要であることを再確認した。 次年度以降も継続して意見交換を実施していくこととなった。

【連絡会】

開催月日	場所·出席者	内容	結果
9月27日 (火)	フレンズ 多目的 53名 【内訳】 地区26名 法人・施設16地区 26名 法所務局 9名	1. 事例紹介 「いかなるニーズにも対応できる地域の拠点を目指して」 社会福祉法人和みの会特別養護老人ホーム和みの園施設長木内菜穂子氏飯田敦氏 2. グループワーク 「認知症の方への支援をともに考える」 ①認知症の特性について②ケースメソッド方式による意見交換・もしも家族だったら・もしも地区社協(地域)だったら・もしも社会福祉施設職員だったら・もしも社会福祉施設職員だったら・もしも社会福祉施設職員だったら	区内の施設が実際にどのように地域と関わり、支援をすることで信頼関係を築き「まち」づくりに参画しているのかを事例を通して周知することができたのは、大きな収穫となった。 一方、地域住民による支えあい・助けあい活動の活性化を阻害するような活動は目指している趣旨とは異なる。既存の制度やサービス、地域力を総合的にアセスメントし支援をするためには、地域ケアプラザの持つ相談機関としての機能を活用し、地域ケアプラザやより身近な相談窓口である民生委員・児童委員との連携を強化したうえで、ALL とつかとしての活動を展開していくが重要である。
1月24日 (火)	フレンズ戸塚 多目的研修室 24名 【内訳】 法人・施設 6名 地域 CP 10名 区役所 2名 事務局 6名	1. 社会福祉法人の使命と役割 社会福祉法人松緑会 理事長 小倉徹 氏 2. 社会福祉法人(施設)の取組事例 報告 社会福祉法人和みの会 特別養護老人ホーム和みの園 施設長 木内菜穂子 氏	地域ケアプラザ(包括支援センター3 職種 +地域活動・交流コーディネーター+2 層 生活支援コーディネーター)職員から分野 を越えた複合課題のある実際の個別ケー スを基に、法人・施設が支援できること(可能性のあること)をマッチングしながら意 見交換を行った。要支援者も常に支援され る側ではなく、支援する側として地域貢献

		3. 意見交換会 「よりよい地域づくりを行う」 〜地域ケアプラザと社会福祉法 人 (施設) の協働から可能性を さぐる〜 4. まとめ	したいという気持ちが強いことや、その手段・可能性を法人・施設側から示唆したことで、地域ケアプラザ側が現在抱えている解決できない問題に対し解決の糸口を掴むきっかけになったことは大きな意味を持つと考えられる。
(木) 多 21 【i 法.	目的研修室 名 内訳】 人·施設 14 名 務局 7 名	1. 社会福祉法人と地域つながる連絡会について 社会福祉法人松緑会理事長 小倉徹 氏 2. 勉強会 (1) 社会福祉法人における地域貢献について戸塚区社会福祉協議会事務局長 仲丸等 (2) 地域ケアプラザとの協働・連携東戸塚地域ケアプラザとの協働・連携東戸塚地域ケアプラザとの協働・連携東戸塚地域ケアプラザー会括支援センター主任ケアマネジャー 星野亮 氏(3) かながわライフサポート事業神奈川県社会福祉協議会主事 井藤小夜香 氏3. まとめ	連絡会立ち上げ時に実施した社会福祉法人の「地域貢献」に関する説明会を再度実施。「地域貢献」について、地域の二一ズに基づいた取組・活動を行うことが重要であることを再認識する場となった。また、今後連携を強化していく必要がある地域ケアプラザの事業説明や地域における役割の説明を新たに行ったことで、これまでの主に介護保険制度での両者の関係を超えて、法人・施設が今後取り組んでいくべき地域づくりにおける連携・協働先としての意識を持てたことは大きな成果である。

②「ALL とつか」で取り組む地域支援の実施

生活困窮者問題や制度の狭間にある個別の課題解決のため、社会福祉法人が地域にある多様な主体と連携・協力し、ネットワークを活かしたサポート体制を構築しました。

- ・現サービスでは対応できない、または緊急性を要する案件への対応 (庭木の剪定・草取り、施設の浴場提供、送迎車を利用した通院支援 など)
- ③社会福祉法人・施設『見える化』プロジェクトの実施

ア 目的

社会福祉法人・施設の存在意義を広く地域住民へ認識してもらうことで、 分野を越えてネットワークを構築し、制度や市場原理では満たされない地域の ニーズに対し地域とともに積極的に取り組んでいることを広く地域住民へ周 知しました。

イ 内容

- ・連絡会へ出席した社会福祉法人・施設に対し、社会福祉法人のネットワーク(連絡会)の一員としての証であるステッカーを配布。
- ・「エフエムとつか」での社会福祉法人・施設情報の発信 毎月第3金曜日の放送番組において「社会福祉法人・施設によるリレート ーク」へ出演していただき、施設情報等を地域へ発信。

4月 7	社会福祉法人	松緑会 特別養護老人ホーム 松みどりホーム
5月 4	社会福祉法人	イクソス会 とつかルーテル保育園
6月 4	社会福祉法人	クローバー
7月 7	社会福祉法人	和みの会 特別養護老人ホーム 和みの園
8月 名	社会福祉法人	恩賜財団 神奈川県同胞援護会 戸塚愛児園
9月 7	社会福祉法人	豊笑会 特別養護老人ホーム ライフヒルズ舞岡苑
10 月	社会福祉法人	聖母会 高齢者介護総合センター 聖母の園
11 月 名	社会福祉法人	親善福祉協会 特別養護老人ホーム 恒春の丘
12月 名	社会福祉法人	朋光会 特別養護老人ホーム 太陽の國
1月 7	社会福祉法人	横浜市社会福祉協議会 横浜市東戸塚地域ケアプラザ
2月 4	社会福祉法人	朋光会 老人福祉センター横浜市戸塚柏桜荘
3月 4	社会福祉法人	松緑会 松みどり保育所

④社会福祉法人・施設と第3期とつかハートプランの連携・協力 第3期とつかハートプランでは、企業や施設等との連携を重要な取組の一

第3期とつかハートプランでは、企業や施設等との連携を重要な取組の一つとして位置付けています。計画の推進には区内社会福祉法人との連携・協力がますます重要となることから、社会福祉法人と地域つながる連絡会では、ステッカーを施設等で掲示し積極的な連携・協力の意思を表明しています。

同時に、とつかハートプランの趣旨に賛同し取組を行っている目印である「こころんのぼり旗」を施設等で掲げています。

こころんのぼり旗



つながる連絡会ステッカー



⑤第2回よこはま地域福祉フォーラムでの発表 第5分科会

施設と地域がつむぐ「縁」~社会福祉法人・施設の地域における公益的な取組【発表者】社会福祉法人 和みの会 特別養護老人ホーム 和みの園

【内 容】いかなるニーズにも対応できる地域の拠点(施設)をめざして 高齢分野という専門性に特化しながらも、広い視野で地域課題に取 り組むため、社会福祉法人が相互に結びつき「顔の見える」関係をつ くることが大切であること、更に、地域で暮らす誰もが住みやすいま ちづくりを目指して、地域の相談窓口であり身近な居場所として存在 していく必要があることを伝えました。

8 地区社協活動の支援

地域支援に関わる各業務を通じて、地域福祉保健計画「とつかハートプラン」に基づき、住民と共に小地域福祉活動支援に取り組みました。従来からの地区社協活動支援に加え、今年度も引き続き地域ケアプラザと連携をより深め、住民により身近な地域での課題把握、解決の仕組みづくりに取り組みました。

(1) 地区社協活動支援助成金の交付

(市社協補助金・共同募金他) 6,430 千円 [6,430 千円]

地区社協活動の充実・活性化及び支援・育成、安定した活動費確保のため、活動費の一部を助成しました。

No	#N GZ AZ	組織運営活動	事業活動※	社会を明るくする運動	∆ - 1
No.	地区名	市社協補助金	共同募金	世帯会費	合計
1	戸塚第一	50, 000	493, 350	30, 000	573, 350
2	戸塚第二	50, 000	149, 100	30, 000	229, 100
3	戸塚第三	50, 000	485, 250	30, 000	565, 250
4	踊場	50, 000	286, 800	30, 000	366, 800
5	北汲沢	50, 000	149, 100	30, 000	229, 100
6	舞岡	50, 000	294, 900	30, 000	374, 900
7	川上	50, 000	197, 700	30, 000	277, 700
8	柏尾	50, 000	234, 150	30, 000	314, 150
9	東戸塚	50, 000	213, 900	30, 000	293, 900
10	平戸	50, 000	278, 700	30, 000	358, 700
11	平戸平和台	50, 000	169, 350	30, 000	249, 350
12	上矢部	50, 000	270, 600	30, 000	350, 600
13	名瀬	50, 000	315, 150	30, 000	395, 150
14	大正	50, 000	736, 350	30, 000	816, 350
15	汲沢	50, 000	185, 550	30, 000	265, 550
16	上倉田	50, 000	298, 950	30, 000	378, 950
17	下倉田	50, 000	311, 100	30, 000	391, 100
	合計	850, 000	5, 070, 000	510, 000	6, 430, 000

※事業活動内訳:各地区一律¥60,000+前年度地区毎の戸別募金額の比率に応じた助成

(2)地区担当制導入

地区社協毎に区社協事務局職員を担当者として定め、区役所・地域ケアプラザなど支援機関と連携し、地区社協活動への支援を強化しました。

(3) 地区社協事業への参加・支援 訪問回数 781 回→656 回(▲125)

地域会議や事業、行事へ積極的に参加し、把握した地域課題や問題を整理・蓄積、 地域課題解決に向けた支援を行いました。

(4) 地区アセスメントシートの作成

地域の状況を様々な角度から評価し、的確な地域ニーズの把握だけではなく、地域の関係性や力関係を把握・分析、地区アセスメントシートを更新しました。

(5) 地区社協訪問

各地区の実情や課題状況を把握するため訪問ヒアリングを実施しました。

- ①区社協からの情報提供(区社協事業、講座周知 等)
- ②第3期とつかハートプラン地区別計画についての取組
- ③現在地域で抱えている生活課題・問題点について意見交換・情報交換
- ④地区社協メンバーが日頃の活動の中で把握している個別課題の共有・検討

地区名	訪問 回数	主な訪問内容	地区アセスメントシートの有無	地区社協 訪問日
戸塚第一	71	総会、高齢者昼食会、サロン、民児協定例会、連合町内会定例会、 見守りプロジェクト、健民祭、社会を明るくする運動、子育て交流会、福 祉教育、ハートプラン関係等	有	11月29日 (火)
戸塚第二	32	総会、定例会(理事会・役員会)、新年意見交換会、レク大会、子育て交 流会、福祉教育、ハートプラン関係等	有	1月27日(金)
戸塚第三	30	総会、食事会、ハートプラン関係、ささえあい活動、連合町内会定例会、 社会を明るくする運動、ネットワーク訪問事業、地域イベント等	有	2月19日 (日)
踊場	47	理事会、食事会、見守りの会、ネットワーク訪問事業地区連絡会、 社会を明るくする運動、ハートプラン関係	有	12月13日 (火)
北汲沢	20	理事会、給配食会、健民祭、ハートプラン関係	有	11月4日 (金)
舞岡	34	総会、理事会、連合町内会定例会、障害当事者支援、活動団体支援、子育 て連絡会、ネットワーク訪問事業関係、社会を明るくする運動、福祉教育、 ハートプラン関係等	有	1月27日(金)
川上	44	総会、地区社協活動委員会、ボランティア全大会、福祉活動発表会、男の 料理教室、社会を明るくする運動、福祉教育、子育て連絡会、ハートプラン関係等	有	1月21日 (土)
東戸塚	45	総会、食事会、子育て連絡会、凧あげ大会、社会を明るくする運動、コミュニティサロン支援、集合住宅支援(健康団地の取組)、ハートプラン関係等	有	1月21日 (土)
柏尾	79	総会、民児協定例会、柏陽台プロジェクト、こども食堂立ち上げ・運営支援、お楽しみ会、食事会、サロン、福祉教育、社会を明るくする運動、ハートプラン関係、地域イベント等	有	2月6日 (月)

平戸	35	研修会、食事会、ハートプラン関係、ボランティア情報交換会、社会を明 るくする運動、各種行事	有	12月9日 (金)
平戸平和台	40	定例会、食事会、ハートプラン関係、ささえ愛活動	有	11月25日 (金)
大正	41	総会、理事会、社会を明るくする運動、ハートプラン関係等	有	2月21日 (火)
上矢部	34	総会、ハートプラン関係、地域イベント、社会を明るくする運動、 子育て連絡会、地域活性化企業連携プロジェクト等	有	12月9日 (金)
名瀬	30	総会、常任理事会、地域イベント、ハートプラン関係、子育て支援、 社会を明るくする運動、ネットワーク訪問事業等	有	1月14日 (土)
汲沢	35	定例会、見守り活動連絡会、4人会議、ハートプラン関係	有	1月28日 (土)
上倉田	13	総会、子育て支援、定例会、社会を明るくする運動、ハートプラン関係	有	2月3日 (金)
下倉田	26	総会、子育て支援、社会を明るくする運動、ハートプラン関係	有	1月6日 (金)
合計	656			

(6) 地区社協研修会の開催

地区社協の組織・機能及び運営強化を目的に実施しました。

【座学研修(講演会・グループワーク)】

開催月日	場所·出席者	内容	結果
3月27日 (月)	戸塚区役所 大会議室 17地区51名	テーマ:地域の"つむぎ役"をめざそう! 講 師:合同会社泉惠造研修企画工房 泉惠造 氏	中間支援組織としての役割やこれからの地区社協活動について学んだ。

(7) 地区社協全体研修

開催月日	場所·出席者	内容
		第2回 よこはま地域福祉フォーラム
(木)		1.孤立させない地域の「縁」~誰もが住みやすい地域づくりへ~ 講師:豊中市社会福祉協議会福祉推進室長 勝部麗子 氏
	関内ホール他	
		【戸塚区発表】 2. 分科会
		2. カや云 ②地域を元気に!支援を支「縁」に!
		発表:公益社団法人 北汲沢地域総合福祉活動委員会
		③世代を越えてつながる縁 発表:特定非営利活動法人 こまちぷらす
		光衣:特定非呂利冶動法人 こまらから9 ⑤施設と地域が紡ぐ「縁」
		~社会福祉法人・施設の地域における公益的な取組~
		発表:社会福祉法人和みの会 特別養護老人ホーム 和みの園

(8) 社会を明るくする運動

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動を戸塚保護司会、戸塚区更生保護女性会、17地区社会福祉協議会との連携により実施しました。

①街頭啓発等

開催月日/参加人数	会場	内容
7月8日(金) 約2,000名	J R戸塚駅周辺 J R東戸塚駅周辺	駅周辺で啓発運動を行いました。
8月27日(土) 約200名	戸塚区役所3階 多目的スペース(大)	「戸塚区更生バザー」 区民に向けてリサイクル品等のバザーを開催しました。

②17 地区ミニ集会

地区名	開催月日	会場	参加人数
戸塚第一	11月12日(土)	戸塚地区センター	56 名
戸塚第二	10月9日(日)	ぜんば公園	200 名
	8月2日(火)	矢部会館	
戸塚第三	9月6日(火)	吉田元町会館	170 名
	10月6日(木)	アザリエ会館	
踊場	11月6日(日)	汲沢小学校	650 名
北汲沢	10月30日(日)	壱町ヶ谷公園	260 名
舞岡	7月16日(土)	舞岡地区センター	223 名
川上	7月17日(日)	秋葉町内会館	113 名
柏尾	7月17日(日)	柏尾小学校	252 名
東戸塚	6月9日(木)	東戸塚地域ケアプラザ	73 名
平戸	7月2日(土)	平戸台小学校コミュニティハウス	124 名
+ P	7月16日(土)	平戸小学校	122 名
平戸平和台	7月17日(日)	境木小学校	160 名
上矢部	7月3日(日)	阿久和川河川敷	175 名
名瀬	7月23日(土)	名瀬第二町内会館	60 名
大正	10月29日(土)	大正地区センター	69 名
汲沢	8月27日(土)	汲沢地域ケアプラザ	60 名
上倉田	7月30日(土)	上倉田地域ケアプラザ	70 名
下倉田	7月2日(土)・15日(金)	下倉田地域ケアプラザ	77 名

(9) 地域ネットワーク訪問事業の実施

地域のネットワークにより、声かけ、見守りを中心とした定期的な訪問を行い、ひとり暮らし高齢者等が地域で安心して暮らしていけるよう「地域ネットワーク訪問事業」を区役所から委託を受け実施しました。

①地区連絡会活動費の交付

地区社協名	交付額 (円)	北汲沢	37, 000	平戸	35, 000	汲沢	35, 000
戸塚第一	37, 000	舞岡	35, 000	平戸平和台	35, 000	上倉田	35, 000
戸塚第二	26, 000	川上	32, 000	上矢部	32, 000	下倉田	35, 000
戸塚第三	39, 000	柏尾	35, 000	名瀬	37, 000	合 計	633, 000
踊場	39, 000	東戸塚	37, 000	大正	72, 000		

②地区連絡会代表者会議の開催

じたに足幅なれる日本版の所能						
開催日·出席者数	主な議題	結果				
7月7日(木)	1. 地域ネットワーク訪問事業について	1. 事務局より説明				
16 地区 17 名	①平成 27 年度訪問実施状況について	2. 事務局より説明				
	②平成 28 年度地域ネットワーク訪問事業地区連絡会	3. 情報交換				
	活動交付金について	4. 事務局より説明				
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4. 事物向みり就物				
	③平成 28 年度地域ネットワーク訪問事業年間計画に					
	ついて					
	2. 見守り事例レポート					
	3. 情報交換					
	4. その他					
1月31日(火)	1. 地域ネットワーク訪問事業について	1. 事務局より説明				
15 地区 17 名	①平成 28 年事業および決算報告作成の依頼	2. 情報交換				
	②実績報告書作成の依頼	3. 事務局より案内				
	③平成 29 年度予算案の提示および事業・予算計画の	4. 戸塚区高齢・障害支援課				
	提出依頼	より説明				
	2.情報交換「各地区の取組状況について」	5. 事務局より説明				
	3. ネットワーク訪問事業「100人」大会議~第3弾~					
	のご案内					
	4. 区役所より					
	5. その他					

③ネットワーク訪問員向け研修会の開催

日程 参加人数	会場	内容	結果
2月16日(木)	戸塚区役所	ネットワーク訪問員「100人」大会議~第3弾~	民生委員、友愛活動
100 名	大会議室	①講義:見守り活動の意義と方法	員等が一堂に集ま
		~活動を実践し、継続していくために~	り、情報共有が行え
		講師:田園調布学園大学	た。
		人間福祉学部 心理福祉学科	
		講師 小平隆雄 氏	

②見守り活動についての事例発表 汲沢地区汲沢見守り活動連絡会 〜みんなで支える!地域での見守り〜 発表:汲沢見守り活動連絡会

③情報交換

4各地区に対する支援

各地区でのネットワーク訪問事業について、地区社協および各団体と協力し、活動を推進しました。

会長 宮武祐一 氏

(10) 職員事例検討会等の実施

身近なつながり・支えあい活動の推進等、個別や地域支援方法の検討、情報共有、他都市への視察を行いました。また、職員の資質向上を目的に事例検討会等を実施しました。

回数:6回 会場:フレンズ戸塚

開催月日	内容	出席者数
5月31日 (火)	地域支援勉強会	5名
6月4日 (土)	地域支援勉強会	5 名
6月14日(火)	他都市社協への視察、懇談(横須賀市社協)	4 名
8月25日 (木)	地域支援勉強会	9名
1月27日 (金)	地域支援勉強会	8名
2月18日 (土)	地域支援勉強会	4 名

9 地域福祉保健計画の推進

(1) 地域福祉保健計画の推進(地域福祉活動計画と一体化)

「地域の福祉保健課題を地域が主体的に解決する」という「とつかハートプラン」の趣旨に基づき、地域住民の暮らしに影響を与えている課題について、地域住民とともに考え、解決に向けた取組を進めると同時に、住民の主体的な活動が継続して展開されるよう、区役所、地域ケアプラザと連携・協働して、第3期とつかハートプランを推進しました。また、第3期とつかハートプランについて、より身近な地域で取組を計画に反映できるよう、地区の状況や特性を踏まえ地域と連携チームが一体となり推進しました。

①区推進委員会の開催 会場:戸塚区役所

実施日 出席者数	主な議題内容	結果
7月15日(金) 委員14名 行政12名 事務局7名	1. 第3期とつかいートプランの取組 2. 平成28年度の取組 3. その他	1. 資料に基づき事務局より説明し、 協議・検討 2. 資料に基づき事務局より説明し、 協議・検討 3. 事務局より説明
2月27日(月) 委員18名 行政12名 事務局7名	1. 平成 28 年度の取組 2. 今後に向けた取組 3. その他	 資料に基づき事務局より説明し、協議・検討 資料に基づき事務局より説明し、協議・検討 事務局より説明

②とつかハートプラン 17 地区情報共有連絡会の開催

会場:フレンズ戸塚、戸塚区役所

		* * * * * * * * * * * * * * * * * * *
実施日 出席者数	主な議題内容	結果
10月24日(月) 16地区40名 行政 17名 地域CP 11名 事務局9名	1. 講話「地区別ハートプランのスタートについて」 〜地域福祉保健計画 地区別計画推進の意義〜 講師:静岡福祉大学社会福祉学部健康福祉学科 教授 西尾敦史 氏 2. 地域の取組事例発表 戸塚第二地区、平戸地区 3. その他	1. 第 3 期ハートプラン地区別計画 の推進や今後の取組について学 んだ 2. 戸塚第二地区、平戸地区より発表 3. 事務局より説明
2月17日(金) 17地区 54名 行政 26名 地域 CP 11名 事務局 9名	北地域の取組事例発表 東戸塚地区、踊場地区 2. 意見交換・情報共有 地域活動をどう進めているか、ハートプランについて など 3. その他	1. 東戸塚地区、踊場地区より発表 2. 意見交換 3. 事務局より説明

③各地区別計画推進委員会の開催

第3期とつかハートプラン地区別計画の推進に向けて、事務局として参加しました。なお、地域と連携チームが一体となり、地域課題の解決に向けて協議・検討を行いました。

【第3期 地区別計画推進委員会等開催数】

戸塚第一地区	3 💷	川上地区	6 回	名瀬地区	3 回	
戸塚第二地区	12 回	柏尾地区	1 回	大正地区	1 回	
戸塚第三地区	2 回	東戸塚地区	4 回	汲沢地区	5 回	
踊場地区	回 5	平戸地区	7 回	上倉田地区	10 回	
北汲沢地区	2 回	平戸平和台地区	2 回	下倉田地区	3 回	
舞岡地区	1 回	上矢部地区	4 回			

④定例会の開催

区役所と定例会を開催し、情報共有、進捗状況の確認等を行いました。 (原則、毎月第1木曜日)

⑤戸塚区社協ふれあい助成金特別助成ハートプラン区分

とつかハートプラン推進を目的とした、小地域福祉活動等の立ち上げ等に活用できる助成金区分を新設しました。

配分先	内容
汲沢見守り活動 連絡会 (汲沢地区)	地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、 自治会町内会等と協力し、地区内における見守り活動の体制作りを行っ た。福祉担当推進委員、見守りサポーターなどを選出、地域活動者とと もにゆるやかな見守りや訪問による見守りを行っている。
上矢部連合町内会 (上矢部地区)	身近な地域における見守り・支えあい活動を推進するための住民アンケート調査。子どもから大人まで多く参加する地域行事「すいとん de 上矢部」と同日にブースを設け実施し、調査結果を分析・検討したうえで地域住民へ報告を行った。

10 ボランティア活動関係事業

(1) ボランティア登録者数 (昨年度実績)

新規個人登録	新規個人登録 累計個人登録 新規団体登録		累計団体登録
87 名 (133 名)	372 名 (627 名)	7 団体(13 団体)	41 団体(56 団体)

[☆]平成28年度は登録更新を実施しました。

(2) ボランティア相談件数 (昨年度実績)

相	淡件数
2,664件	(2,733件)

(3) ボランティア派遣件数 (昨年度実績)

依頼件数	253件(192件)
派遣件数	188件(162件)
対応率(%)	74. 3% (84. 4%)

(4) ボランティアコーディネートの状況 (昨年度実績)

依頼者 分類	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り 下げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	20 (9)	14(8)	1 (0)	0(1)	0 (0)	5	32 (13)	451 (176)
障害	63 (49)	51 (34)	2 (3)	2(7)	2 (5)	6	111 (53)	1, 347 (631)
高齢 (おおむね 65歳以上)	126 (109)	98 (95)	6 (6)	1 (2)	7 (6)	14	553 (559)	1, 296 (1, 106)
外国人	0(1)	0(1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	0(1)	0(1)
限定せず	19 (12)	14 (12)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	3	61 (19)	266 (204)
その他	25 (12)	11 (12)	1 (0)	0 (0)	11 (0)	12	18 (15)	170 (147)
合計	253 (192)	188 (162)	10 (9)	3 (10)	22 (11)	40	775 (660)	3, 530 (2, 265)

(5) ボランティア情報紙の発行

情報紙	発行		配布方法	.	
名称	発行月	部数	配布先	内。容	
社協とつか	6	各 93, 500	全戸配布	ボランティア紹介の案内 (困ったときは、ボランティアセンターに 相談しよう!)	
	3		全戸配布	相談窓口の案内	
	5			特集 ボランティアグループ紹介	
h o h	10		ボア(体)、地域の配が、大学のでは、一般では、一般でのでは、一般でのでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	特集 ボランティア募集中の活動、活動まで の流れ、講座案内、各種お知らせ等	
とつか ボランティア センター 通信	12	各 2, 000		特集 今年度活動が広がったボランティア 活動者・グループ 連載 ボランティアのたまて箱 連載 きらり★あの施設のボランティア担 当者	
	3			特集 趣味特技を生かしたボランティア 連載 ボランティアのたまて箱 連載 きらり★あの施設のボランティア担 当者	
	11	30	講座受講者 に配布 等	ボランティアセンターに依頼のあるボラン ティア募集一覧の掲載(6箇所)	
ボランティア 募集情報	12	1, 000	ボア(体公地等等)登個)共域でのから、施のののというでは、のの配をでは、のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	ボランティアセンターに依頼のあるボランティア募集一覧の掲載(12 箇所)	

(6) ボランティア講座

講座名	開催月日 参加人数	場所	内容 (共催団体等)
ボランティアの いろは	4月〜翌年3月 毎月10日開催 12回 延べ57名	偶数月:フレンズ戸塚 奇数月:とつか区民活動センター	・ボランティアに興味のある方、初心者向けの講座 ボランティア基礎講座・ボランティア疑似体験ゲーム・交流会 (とつか区民活動センター)
シニア大学 ボランティア講座	7月20日(水) 39名		戸塚区老人クラブ連合会主催によるシニア 大学でのボランティア講座。地域活動として のボランティア活動促進を目的としたプロ グラム (戸塚区老人クラブ連合会)

福祉学習 サポーター 養成講座	7月29日 (金) 8名	フレンズ戸塚	福祉教育の場で活動するボランティアの養 成講座
【再掲】 お悩み解決!ボ ランティア・市民 活動の健康診断		フレンズ戸塚	ボランティア等の団体向けに、「問診票」を 使った課題の再発見を行い、今後のグループ 運営に活かすことを目的に実施

(7) ボランティアコーディネーター研修への出席【再掲】

開催月日 参加者数	場所	内容
11月16日 (水)	神奈川県社会福祉会館	1. 高齢化するボランティアとの向き合い方 2. リスクマネジメントを学ぼう
10月11日 (火) 3月14日 (火)	横浜市健康福祉総合センター	・障害理解をふまえながら、コーディネートについて事例検討・精神障害の方への理解を深めながら、窓口対応やコーディネートについて事例検討

(8) 戸塚区社協ふれあい助成金説明会の開催

開催日時	場所	内容
3月14日(火) 3月16日(木) 延べ88団体	·	①助成金説明、申請書の書き方、質疑応答等 ②ボランティア保険料の改定について

(9) ボランティアグループ支援事業

ボランティアセンターに寄せられるボランティアグループの相談から、活動 先の案内やメンバー募集の支援をしました。また、区内のニーズに対応したボ ランティアグループの立ち上げ支援や講座を実施しました。

(10) とつか区民活動センターとの連絡会の開催

区計画における取組の一環として、とつか区民活動センターとの連絡会を開催し、情報共有や講座の開催等に向けた検討を行いました。

開催回数	場所	内容
2回		とつかボランティアセンター共催事業の打ち合わせ、講座等の情報共有 等

(11) 戸塚区地域づくり大学校

「住んでいてよかった」と思える地域を自分たちの手で実現するための学び合いの場として開校しました。受講生、事例紹介者、講師がともに地域の資源や人材を再発見し、様々な地域の課題を協力しながら解決していく「自治の力」を身につけることを目的とした戸塚区地域づくり大学校を3者協働(NPO 法人くみんネットワークとつか、区役所、区社協)で開催しました。

①事務局会議等

開催日・出席者数	会場	内容
毎月1回・6名	戸塚区役所 とつか区民活動センター	プログラム企画、講座準備、振り返りなど

②事業実施について

開催日	会場・訪問先	内容
7月16日(土) 参加:45名	福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚	第1講 地域づくりを考える 講演・パネルディスカッション:「地域づくりを考える」 講師:(株)地域計画研究所 代表取締役 内海宏 氏 パネリスト:二宮兼重 氏(上矢部まちづくりの会代表) パネリスト:山田純子 氏(お茶の間・楽交代表)
8月20日(土) 参加:37名	A コース (栄区・泉区) B コース (西区・南区)	第2講 まちづくりの現場が問バスツアー Aコース:お互いさまねっと「いこい」、下和泉住宅のまちづくり Bコース:東久保町いえ・みち・まち事業、土でつながる活動「野 外サロン」「朝市サロン」
9月17日(土) 参加:30名	戸塚区役所	第3項 現場訪問をみんなで共有 講師:㈱地域計画研究所 代表取締役 内海宏 氏
10月29日(土) 参加:48名	汲沢地域ケアプラザ 踊場地区センター	第4講 みんなでまち歩き&マップ作り 講師:㈱地域計画研究所 代表取締役 内海宏 氏 (1)汲沢コース (2)踊場コース①東コース②西コース (踊場地区、北汲沢地区、汲沢地区)
11月19日(土) 参加:29名	戸塚区役所	第5講 自分の地域で実現したい「夢プラン」作り 講師:㈱地域計画研究所 代表取締役 内海宏 氏
1月21日(土) 参加:43名	戸塚区役所	第6講 卒業式 夢プラン発表会&みんなでトークセッション 講師:㈱地域計画研究所 代表取締役 内海宏 氏 コメンテーター:踊場地区連合町内会長 地域づくりの知恵袋監修者 菊池賢児 氏

(12) ボランティア・フォーラム・とつかへの協力 実行委員会と共催で、2017 ボランティア・フォーラム・とつか(2月11日)を 開催しました。

NATE OF ORCE					
開催日	会場	内容			
2月11日(土) 参加:63名	フレンズ戸塚	新しい時代をどう生きる〜超高齢社会に向けてどう生きていくか〜 ①講演会 講師:日本ボランティアコーディネーター協会 理事・運営委員 疋田恵子 氏 ②参加者による意見交換会・交流会			

11 福祉教育関係事業

(1)福祉教育の学校等への対応状況

;	種別	依頼件数	対応件数	日数	コマ数	調整数	延べ参加者数
	小	19	16	17	20	194	1,579
学校	中	4	4	4	12	55	684
	その他	1	1	1	1	4	3
:	 企業	1	1	1	1	9	20
	合計	25	22	23	34	262	2,286

	WII 5 - 11 5		e ster		
実施日	学校名•団体名	学年	人数	内 容	対応
4月26日	平戸中学校	3 年生	238 人	聴覚障害理解	戸塚区聴覚障害者協会
(火)					
8月24日	品濃小学校	教員	3 人	車いす操作体験	区社協
(水)					
9月27日	俣野小学校	4 年生	23 人	点字体験	横浜点訳グループ「はま
(火)					かぜ」
10月4日	俣野小学校	4 年生	23 人	共同募金運動	区社協
(火)					
10月11日	さくらプラザ	職員	20 人	視覚障害理解	View-Net 神奈川
(火)					
10月31日	深谷小学校	3 年生	61 人	視覚障害理解	横浜点訳グループ「はま
(月)					かぜ」
10月31日	深谷小学校	4 年生	58 人	点字体験	横浜点訳グループ「はま
(月)					かぜ」
11月1日	秋葉小学校	4 年生	32 人	視覚障害理解、	横浜点訳グループ「はま
(火)				車いす操作体験	かぜ」、区社協
11月4日	戸塚中学校	1 年生	80 人	職業講話	区社協
(金)					
11月22日	戸塚小学校	4 年生	160 人	車いす操作体験、	区社協
(火)				高齢者疑似体験	
11月24日	東汲沢小学校	3 年生	87 人	視覚障害理解	View-Net 神奈川
(木)					
11月25日	東汲沢小学校	1•2 年生	131 人	聴覚障害理解	戸塚区聴覚障害者協会
(金)					
11月29日	矢部小学校	3 年生	125 人	視覚障害理解	View-Net 神奈川
(火)					
11月30日	秋葉中学校	1 年生	169 J	高齢者疑似体験、	認知症キャラバンメイト
(水)	1/2/11/2	· + -	100 /	車いす操作体験、	連絡会、みんなの福祉
				認知症サポーター養	用具、ケアプラザ、区社
				成講座	協
12月2日	平戸台小学校	全学年	160 人	障害理解	横山幸子 氏
(金)	' ' ' ' ' ' '	_ , ,	1337	T T T T T T T T T T T	
(31. /					

12月6日	東俣野小学校	4•5•6年	190 人	視覚障害理解	View-Net 神奈川
(火)		生			
12月8日	東俣野小学校	1・2・3 年	190 人	視覚障害理解	View-Net 神奈川
(木)		生			
12月19日	戸塚小学校	4 年生	160 人	共同募金運動	戸塚第一地区民生委員
(月)					児童委員協議会、区社
					協
2月3日	大正小学校	4 年生	87 人	視覚障害理解	View-Net 神奈川
(金)					
2月21日	名瀬中学校	3 年生	197 人	車いすバスケットボ	横浜ラポール、横浜点
(火)				ール、点字体験、	訳グループ「はまかぜ」、
				手話体験、車いす操	戸塚区聴覚障害者協
				作体験	会、みんなの福祉用具、
					ケアプラザ、区社協
2月22日	戸塚小学校	5 年生	40 人	地域交流	戸塚障害者地域活動ホ
(水)				(施設訪問)	ームしもごう、老人福祉
					センター横浜市戸塚柏
					桜荘
3月2日	東汲沢小学校	4 年生	29 人	聴覚障害者との	戸塚区聴覚障害者協会
(木)				交流会	

(2)福祉教育(体験)研修・講座の実施

名称	開催月日	場所·参加者	内容
先生のための	7月27日	横浜市健康福祉	プログラム
福祉講座	(水)	総合センター	①導入「福祉とは、福祉教育とは」
	7月28日		講演、グループワーク
【主催】	(木)	延べ参加者31名	講師:学習院大学 教授 長沼豊 氏
横浜市社協		(区内参加者1名)	②福祉教育をより効果的に実施する工夫を
18区社協			共に考える
市教育委員会			③【戸塚発表】
			「きっかけ」から「継続」へ
			福祉のすそ野が広がる取組
			~戸塚小4年生が踏み出した最初の一歩~
	①8月16日	フレンズ戸塚	①手話講座、車いす操作体験、点字、
	(火)	参加者134名	布おもちゃ、視覚障害理解、高齢者疑似
夏休み福祉	8月17日		体験の中から2つ選択
体験講座	(水)		※戸塚区内のボランティアグループが
	②8月18日		協力
	(木)		②認知症サポーター養成講座
	①7月21日	フレンズ戸塚	① オリエンテーション
	(木)	①35名	ボランティアとは、マナー、服装、
夏休み福祉	②8月1日	②44名	持ち物について説明
体験スクール	~14日	③25名	②体験
ドボ 例次 ノヘ ノ	③8月23日		区内施設、活動団体等20ヶ所で1日体験
	(火)		③振り返り
	(人)		体験した感想の発表、お礼状の作成

(3)福祉機材の貸出状況

種別	整備数	貸出 件数	種別	整備数	貸出 件数	貸出件数 合計
車いす	16	14	点字器	40	16	
アイマスク	40	11	妊婦体験セット	1	2	69件
高齢者疑似体験 セット	13	17	白杖	7	9	

12 権利擁護事業

(1) 区あんしんセンターの利用状況

自分で金銭や大切な書類を管理することに、不安のある高齢者や障害者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう支援するため、「あんしんセンター」事業を実施しました。

【新規契約者数 13 件→36 件 (+23)】

定期訪問 金銭管理サービス	預かりサービス	利用者(契約者)数	終了者数
66件	14件	67名(昨年度40名)	9件

また、適切なサービスを提供することで利用者の自立生活を支援することを目的に、関係機関・団体と連携して、包括的な支援体制を構築するため、定期的にケースカンファレンスを実施しました。

①初回相談件数

区分	認知症	他高齢	知的	精神	身体	その他	合計
回数	4	30	3	14	4	7	62

②活動件数 【3,422件→3,758件(+336)】

区分	認知症	他高齢	知的	精神	身体	その他	A -1
		支援計画	書内に基づ	く活動			合計
電話	29	815	205	666	145	1	1, 861
来所	0	24	104	137	0	0	265
訪問	13	349	60	183	91	0	696
手続き援助	12	384	42	130	62	0	630
合計	54	1, 572	411	1, 116	298	1	3, 452
		契	約前対応				合計
電話	2	126	7	49	28	1	213
来所	0	4	2	0	0	0	6
訪問	3	38	4	27	4	1	77
手続き援助	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	168	13	76	32	2	296
		契約	終了後対応	<u> </u>			合計
電話	0	4	0	0	0	0	4
来所	0	2	0	0	0	0	2
訪問	0	4	0	0	0	0	4
手続き援助	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	10	0	18	0	0	10

(2) 成年後見サポートネットの実施

権利擁護に関する課題を検討し、区域の権利擁護関係機関・団体等のネットワークを強化することを目的として戸塚区地域包括支援センター社会福祉士、戸塚区役所高齢・障害支援課担当、専門家(弁護士、司法書士、行政書士、社会福祉士)とともに事例検討を行いました。区社協は事務局として区役所と協働で会議を企画・実施しました。

日程・場所	内容
5月17日(火)	講 義(1)感謝の想いをカタチにする遺言のポイントついて
戸塚区役所	事例検討(1)同居長男(金銭管理者)によるサービス利用料の滞納により、
中会議室	適切なサービス導入が困難なケースについて
9月20日(火)	講 義(1)破産、再生、任意整理について
戸塚区役所	事例検討(1)独居認知症高齢者で金銭管理を長男が行っているケースに
中会議室	ついて
11 月 15 日 (火)	ブロック分科会
戸塚区役所	事例検討(1)独居認知症高齢者を、市民後見人が後見人として活動してい
中会議室	るケースについて
1月17日(火) 戸塚区役所 中会議室	講 義(1)信託について 事例検討(1)平成28年度新任社会福祉士からの事例について 3 グループにわかれ、介入困難、虐待の疑い、死後事務、財 産管理が難しい人への支援等のケースについて検討

(3) 市民後見人養成・活動支援事業

戸塚区内の市民後見人養成課程修了者に対し、地域の社会資源を知り、関係機関とのネットワークのあり方を学ぶことを目的として、横浜生活あんしんセンターと協力し、次のとおり活動支援を行いました。

日程・場所	内容
9月20日(火)フレンズ戸塚	面談
11月15日(火)戸塚区役所	サポートネットブロック分科会に参加
3月17日(金)フレンズ戸塚	面談

(4) 研修会の開催

社会福祉士連絡会を活用し、日常業務において必要な記録に関する研修会を開催しました。

日程・場所	内容
2月21日(火)	戸塚区地域包括支援センター社会福祉士連絡会研修会
戸塚区役所	「サービスレベルアップのための記録の書き方・読み方研修について」
参加者:30名	講師:日本女子大学人間社会学部 教授 久田則夫 氏

13 移動情報センター事業

横浜市より受託し、移動に困難を抱える障害児者等からの相談に応じて、相談支援機関との調整・連携を図りながら、各サービス事業者やボランティア等の情報提供 や紹介を行いました。また、ガイドボランティア事務取扱団体として、移動支援の 担い手発掘及び育成を強化しました。

(1)相談窓口

初回相談件数	324 件 (昨年度 316 件)
--------	----------------------

【調整件数】

電話	メール FAX等	来所	訪問	合計
3, 568	362	189	82	4, 201

【障害種別】

身体	知的	精神	複数障害	その他	合計
60	140	9	61	54	324

【相談内容】

通院	余暇	通学	通所	制度説明	その他	合計
21	62	75	75	4	87	324

(2) 推進会議 会場: フレンズ戸塚

(2) 加速五級	<u> </u>	
日程・参加者	内容	結果
5月31日(火)	1. 各種報告について	1. 事務局より説明
推進委員:9名	2. 平成28年度事業計画について	2. 事務局より説明
事務局:5名	3. ガイドボランティア発掘・育成について	3. 事務局より説明
	4. その他	4. 事務局より説明
7月20日(水)	1. 推進委員・参加者紹介	1. 事務局より紹介
事業者:11名	2. 戸塚区移動情報センター相談内容の紹介	2. 事務局より説明
推進委員:7名	3. 情報交換(事例検討)	3. 事務局より説明、
事務局:3名	4. その他	全体で検討
	※事業者連絡会と合同開催	4. 事務局より説明
10月19日(水)	1. 各種報告について	1. 事務局より説明
推進委員:8名	2. 困難ケース事例検討	2. 事務局より説明、
事務局:6名	3. 平成 28 年度今後の事業について	全体で検討
	4. その他	3. 事務局より説明
		4. 事務局より説明
2月13日(月)	1. 各種報告について	1. 事務局より説明
推進委員:7名	2. ケースカンファレンス	2. 事務局より説明、
事務局:5名	3. 平成 29 年度事業計画(案)について	全体で検討
	4. その他	3. 事務局より説明、
		全体で検討
		4. 事務局より説明

(3) 事業者連絡会・研修

①移動支援に関する事業者連絡会 会場:フレンズ戸塚

日程・参加者	内容	結果
7月20日(水) 事業者:11名 推進委員:7名 事務局:3名	1. 推進委員・参加者紹介 2. 戸塚区移動情報センター相談内容の紹介 3. 情報交換(事例検討) 4. その他	事例検討を通じて、各事業者が支援の中で工夫している点等を共有することができ、支援者の育成につながった。

②ガイドヘルパースキルアップ研修 会場:フレンズ戸塚

日程・参加者	内容	結 果
2月17日(金) 事業者:16名 推進委員:1名 事務局:3名	1. 問題行動への対応 講師:横浜市発達障害者支援センター 発達障害者地域支援マネジャー 神田宏 氏	経験年数の浅いヘルパー の参加が多かったが、個 別ケースの検討から実践 活動につながる研修とな
	2. その他	った。

(4)ガイドボランティア研修・交流会

日程・参加者数	会場	内容	結果
7月12日(火) 8名	東俣野 特別支援学校	【講義編】 重症心身障害児の理解と関わり方につ いて	
8月21日(日) 午前11名 午後9名	東戸塚地域 ケアプラザ	【実践編】 みんなで過ごす夏休み in とつか 2016 区内在住・在学の小学生から高校生 (重症心身障害児)を対象とした余暇 活動	3 名が新規ボラ ンティア登録に つながった
8月31日(水)7名	フレンズ戸塚	1. 実践編の振り返り2. ガイドボランティア事業・ボランティア登録案内3. その他(次回研修案内)	
11月14日(月)31名	フレンズ戸塚	1. 発達障害の理解と関わり方について2. 先輩ガイドボランティアの話3. ガイドボランティア事業・ボランティア登録案内	8 名が新規ボラ ンティア登録に つながった
2月2日(木) 20名	フレンズ戸塚	1. 知的障害の理解と関わり方について2. 先輩ガイドボランティアの話3. ガイドボランティア事業・ボランティア登録案内	5 名が新規ボラ ンティア登録に つながった。

(5) 周知活動

様々な場において、移動情報センター事業の周知を行いました。また、移動支援 の制度やガイドボランティア事業の説明もあわせて行いました。

日程	会場	研修・会議名
4月20日(水)	東戸塚地域活動ホームひかり	戸塚区地域自立支援協議会児童分科会
6月24日(金)	南戸塚地域ケアプラザ	障がい児スマイル事業 研修会
9月17日(土)	下倉田地域ケアプラザ	障がい児スマイル事業 研修会
9月17日(土)	南戸塚地域ケアプラザ	障がい児スマイル事業 研修会
9月29日(木)	東戸塚地域活動ホームひかり	戸塚区地域自立支援協議会日中情報交換会
10月21日(金)	上倉田地域ケアプラザ	障がい児スマイル事業 研修会
12月12日(月)	原宿地域ケアプラザ	大正プロジェクト 説明会
2月17日(金)	上倉田地域ケアプラザ	障がい児スマイル事業 研修会

14 送迎サービス事業

単独で公共交通機関を利用して外出することが困難な要介護高齢者・難病患者や障害児者で、家族等の自家用車を活用できない方を対象に、運転ボランティアによる送迎活動を実施しました。

(1) 送迎サービスの利用実績

	外出支援	移送
利用実績(延べ)	809 回 (うち高齢 790、難病 19)	121 回
利用者数(実人数)	74 人 (うち高齢 70、難病 4)	11 人

(2)登録状況

	外出支援	移送
利用者登録数	91人 (うち高齢85、難病6) 22人	
送迎ボランティア登録数	3人	
本会所有車輌	3台	

(3) 定例会および研修

開催月日	場所・参加者 数	議題	内容
5月11日	フレンズ戸塚	【個人情報保護研修】	個人情報の取扱いについ
(水)	多目的研修室		て学んだ。
	20 名		
7月14日	フレンズ戸塚	【第1回運転ボランティア定例会】	1. 事務局より説明
(木)	団体交流室 2	1. 業務の流れについて	2. 事務局より説明、
	3 名	2. 安全運転について	意見交換
		3. 緊急時の対応について	3. 事務局より説明、
		4. その他	意見交換
			4. 事務局より説明
11月14日	フレンズ戸塚	【第2回運転ボランティア定例会】	1. 事務局より報告
(月)	団体交流室 2	1. 運転ボランティアの変更について	2. 事務局より説明、
	3 名	2. 安全運転について	意見交換
		3. 緊急時の対応について	3. 事務局より説明、
		4. その他	意見交換
			4. 事務局より説明
3月14日	フレンズ戸塚	【第3回運転ボランティア研修】	(研修)
(火)	多目的研修室	│DVD 視聴「ドライブレコーダーがとらえ	事故映像を見ることで安
	3 名	た衝撃の瞬間」	全運転の重要性を再認識
		【第3回運転ボランティア定例会】	することができた。
		1. 安全運転について	(定例会)
		2. その他	1. 事務局より説明、
			意見交換
			2. 事務局より説明

15 障害関係事業

(1) 障害児余暇支援

学齢障害児への理解をより一層深めるとともに、夏休み期間中の学齢障害児が充実した時間を過ごせるよう支援するために関係機関と協力し、実施しました。 ※ガイドボランティア研修の「実践編」として実施。

①「みんなで過ごす夏休み in とつか 2016」

協力:東俣野特別支援学校、東戸塚地域ケアプラザ

日程・会場		内容	参加者(人)	
	口性:云物	M	児童・生徒	ホ゛ ランティア
1	8月21日(日)午前 東戸塚地域ケアプラザ	音楽会、布おもちゃ遊び、	8	11
2	8月21日(日)午後 東戸塚地域ケアプラザ	かき氷作り、うちわ作り	6	9
	合 計(延べ人数)			20

(2) 自立支援協議会との連携

戸塚区自立支援協議会に事務局として携わり、担当者会、事務局会議、代表者 会議及び児童分科会、地域啓発分科会に職員が出席しました。

①担当者会(5回) ※各分科会の活動共有、講演会、事例検討などの実施

		3の心動共有、神典云、争例候前などの美心
日程	会場	内容
5月19日(木)	戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース	「地域自立支援協議会とは?」 講師:活動ホームあさひ、地域作業所カプカプ
7月21日(木)	戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース	1. 「まちものがたり 2」(身体) D V D 上映 2. 肢体不自由関連施設(5 施設)より発表 3. グループワーク
9月15日(木)	戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース	1. 「まちものがたり3」(精神)DVD上映 2. 精神障害関連施設(5 施設)より発表 3. グループワーク
11月17日(木)	戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース	1. 「まちものがたり 1」(知的) D V D 上映 2. 知的障害関連施設(5 施設)より発表 3. グループワーク
1月19日(木)	戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース	「事例検討」 事例提供者:きゃべつ畑・窓

②事務局会議 (6回)

日程	会場	内容
4月21日(木)、6月16日(木) 8月18日(木)、10月20日(木) 12月15日(木)、2月16日(木)	戸塚区役所	自立支援協議会の運営について

③代表者会議

日程	会場	内容
3月16日(木)	戸塚区役所	活動状況報告及び活動予定 (事業計画) について 他

④分科会(12回)

会議名	日程	会場	内容
地域啓発 分科会	7月20日(水) 7月27日(水) 11月1日(火) 12月14日(水) 12月16日(金) 2月20日(月)	東戸塚地域活動 ホームひかり イオン東戸塚店	障害者への理解・普及啓発を目的とした取組について 検討 ・戸塚区障害者美術館計画「みんなちがっていいんだ よ!」(12月16日より開催、展示数30作品)
児童 分科会	4月20日(水) 6月15日(水) 8月17日(水) 10月19日(水) 12月21日(水) 2月15日(水)	東戸塚地域活動 ホームひかり 東俣野特別支援学校	「障害児が地域で共に生きる社会の実現」を目的とした取組について検討 ・放課後等の児童支援について ・とつか子育て応援隊・戸塚区子育てサポート連絡会主催とつかとことこフェスタ参加 (9月10日開催、自立支援協議会・児童分科会紹介パネル展示) ・重症心身障害児の支援を考えるワーキンググループにて生活課題の検討

16 児童関係事業

(1)子育て支援者ネットワーク等への参画

地域の中で安心して楽しく子育てできることを目指して、区内の子育て支援関係 者による定例会・連絡会に参画し、支援活動の情報把握と提供に努めました。

①とつか子育て応援隊定例会

日程・会場	内容	
5月18日(水)区役所	各団体・機関の情報交換、年間計画等	

②戸塚区子育てサポート連絡会

日程・会場	内容
1月25日(水)区役所	こども虐待防止普及啓発講演会
	「こどもの虐待の現状と支援
	~性的虐待・DV被害母子への支援~」

③子育て連絡会(地域ケアプラザエリア)

ケアプラザエリア	開催月日	会場
上矢部	4月27日(水)	上矢部地域ケアプラザ
東戸塚	4月27日(水)	戸塚区子育て支援拠点とっとの芽
	7月27日(水)	戸塚区子育て支援拠点とっとの芽
	10月26日(水)	戸塚区子育て支援拠点とっとの芽
上倉田	5月18日(水)	倉田コミュニティハウス
	6月30日(木)	倉田コミュニティハウス
	9月21日(水)	倉田コミュニティハウス
	11月16日(水)	倉田コミュニティハウス
	1月18日(水)	倉田コミュニティハウス
平戸	9月2日(金)	平戸地域ケアプラザ
	2月3日(金)	平戸地域ケアプラザ
舞岡柏尾	6月27日(月)	舞岡柏尾地域ケアプラザ
	9月12日(月)	舞岡柏尾地域ケアプラザ
	1月23日(月)	舞岡柏尾地域ケアプラザ
南戸塚	4月21日(木)	南戸塚地域ケアプラザ
	7月14日(木)	南戸塚地域ケアプラザ
	10月25日(火)	区役所
下倉田	10月19日(水)	区役所
	1月18日(水)	下倉田地域ケアプラザ

④とつかとことこフェスタ準備会 5月13日、6月17日、7月15日に出席した。

⑤とつか『とことこフェスタ』(9月10日) 妊婦への理解を深めるため、妊婦疑似体験のコーナーを設けた。

(2)交通遺児支援

かながわ交通遺児援護基金設置運営要綱に基づき交通遺児激励金を給付しました。

対象者	件数	金額
小学校入学	0 件	0円
中学校入学	0 件	0円
中学校卒業	1 件	50,000円
高等学校卒業	1 件	50,000円
合計	2 件	100,000円

17 生活福祉資金貸付事業

(1)生活福祉資金貸付事業

低所得者・障害者・高齢者・離職者等に対し、生活の自立と安定のため 資金の貸付を実施しました。

事業相談件数 1,459件→1,689件(+230) 貸付件数 38件→56件(+18)

	相談対応件数	貸付件数	貸付金額
総合支援資金貸付	12 件	0 件	0円
臨時特例つなぎ資金貸付	0 件	0 件	0円
緊急小口資金貸付	34 件	2 件	200,000円
福祉資金·教育支援資金貸付	134 件	54 件	43, 047, 000 円
不動産担保型生活資金貸付	11 件	0 件	0円
合計	191 件	56 件	43, 247, 000 円

(2)生活困窮者自立支援施策への対応

①支援調整会議への参画

生活困窮者自立支援事業を推進するにあたり、関係機関との協議・連絡・調整等を行うための定例会議に出席しました。

日程・会場	内容		
6月 3日(金) 区役所	制度説明、昨年度実績報告、意見交換、その他		
1月30日(月) 区役所	実績報告、事例検討、その他		

18 相談事業

窓口、電話等で職員が対応した相談件数を内容別に集計しました。

相談件数 14,071件→18,354件(+4,283)

内容	Vo	機材	寄附	送迎	AC	貸付	教育	拠点	移動	合計
件数	2, 664	69	70	1, 319	3, 758	1, 689	262	4, 322	4, 201	18, 354

(凡例)

Vo…ボランティア相談 寄附…善意銀行寄附 AC…あんしんセンター 教育…福祉教育 移動…移動情報センター

機材…福祉機材貸出 送迎…送迎サービス 貸付…生活福祉資金 拠点…福祉保健活動拠点

19 福祉団体活動助成事業

(1) ふれあい助成金配分事業

(市社協補助金・共同募金・善銀)11,619 千円[10,998 千円]

①申請団体区分と助成金決定額

区分	決定件数	助成金決定額(円)
A区分:市民参加による地域福祉推進事業	61件	8, 012, 000
B区分: 障がい当事者活動	9件	618, 000
C区分:福祉のまちづくり活動	37件	1, 133, 000
D区分:障がい福祉団体(第5種会員)	19件	1, 856, 000
合 計	126件	11, 619, 000

②助成団体と助成金の内訳(単位:円)

A区分 61件 8,012,000円

No	団体名	助成額(円)	事業内容
1	配食サービスの会 ひまわり	338,000	配食サービス
2	NPO法人 いこいの家 夢みん	338,000	デイサービス・サロン
3	NPO法人 ワーカーズ・コレクティブ たすけあい戸塚	338,000	フリースペース
4	舞ハウス	188,000	デイサービス・サロン
5	移動サービスワーカーズコレクティブ らら・むーぶ戸塚	338,000	送迎·外出支援
6	ほっとスペース ぴぐまりおん	329,000	その他
7	ふらっとステーション虹	329,000	会食会·茶話会
8	配食サービスボランティアグループ はこべの会	244,000	配食サービス
9	芹ヶ丘ボランティア青空	235,000	送迎•外出支援
10	humhum	235,000	会食会·茶話会
11	NPO法人 こまちぷらす	244,000	フリースペース
12	おはなしの風	235,000	その他
13	ぐる一ぷ・ちえのわ みんなの家	197,000	ホームヘルプ・家事援助
14	舞フレンド	197,000	デイサービス・サロン
15	食事サービス上倉田	197,000	会食会·茶話会
16	東戸塚地区配食サービスの会 にこにこネットワーク	197,000	配食サービス
17	なでしこ食事サービス	188,000	会食会·茶話会
18	ボランティアバンクえん	188,000	その他

19	高齢者食事サービスグループ「りんどう」	188,000	配食サービス
20	戸塚第三地区B班木曜会	150,000	会食会·茶話会
21	戸塚第三地区C班さくら会	150,000	会食会·茶話会
22	もみの木会	122,000	配食サービス
23	戸塚区保育協力者グループ きらきらの会	150,000	その他
24	ねむのき会	150,000	配食サービス
25	ドリーム地域給食の会	103,000	会食会·茶話会
26	住まいと庭の手入れグループ「リリーフ戸塚」	85,000	その他
27	舞岡たすけあいの会	56,000	配食サービス
28	汲沢ふれあい会食の会	75,000	会食会·茶話会
29	ふれあい「サロン」ひまわり	56,000	デイサービス・サロン
30	NPO法人 窓の会	103,000	フリースペース
31	子育てサロン「きらきら」	22,000	その他
32	小さな集い	94,000	会食会·茶話会
33	しらさぎ会	85,000	デイサービス・サロン
34	みるくキャンディー	94,000	その他
35	いきいきサロン名瀬	94,000	デイサービス・サロン
36	ひだまりサロン名瀬	85,000	デイサービス・サロン
37	悠々サロン	66,000	デイサービス・サロン
38	平台友遊会	56,000	デイサービス・サロン
39	ぽっぷんまま	94,000	その他
40	子育てサロン 芽ぐみ	94,000	その他
41	戸塚第三地区花曜会	103,000	会食会·茶話会
42	どんぐり	103,000	デイサービス・サロン
43	骨骨クラブ	94,000	その他
44	おはなし会たまてばこ	94,000	その他
45	みんなの歌声サロン会	94,000	その他
46	おどりば ひよこクラブ	47,000	その他
47	ぽんぽこクラブ	47,000	デイサービス・サロン
48	ふれあいいきいきサロン柏尾	47,000	会食会·茶話会
49	サロン すみれ	47,000	デイサービス・サロン
50	にょきにょきキッズ	47,000	デイサービス・サロン
51	舞岡台ボランティアシルバーサービス	47,000	デイサービス・サロン
52	地域交流会	47,000	デイサービス・サロン
53	幼児教室すぎのこ会	47,000	その他
54	デイサービス しあわせの会	56,000	デイサービス・サロン

55	リハビリサロン前田	56,000	デイサービス・サロン
56	小田急助け合い すみれ会	56,000	ホームヘルプ・家事援助
57	子育て支援 上倉田ハートぽっぽクラブ	56,000	その他
58	戸塚精神保健ボランティアえくぼの会	56,000	フリースペース
59	みんな違ってみんないい会	38,000	その他
60	音声訳グループ「戸塚朗読会」	56,000	視覚・聴覚障害者支援
61	横浜点訳グループ「はまかぜ」	47,000	視覚・聴覚障害者支援
	小計		

B区分 9件 618,000円

No	団体名	助成額(円)	事業内容
1	あけぼの会	197,000	研修事業
2	てのひら会	56,000	訓練会
3	木曜会	47,000	趣味・スポーツ
4	さざなみの会	47,000	その他
5	つくしブラザーズ	47,000	日帰り・宿泊ハイク事業
6	きゃべつ畑・窓	56,000	日帰り・宿泊ハイク事業
7	NPO法人 窓の会 地域活動支援センター アトリエ窓	56,000	日帰り・宿泊ハイク事業
8	戸塚区・泉区・栄区手をつなぐ育成会	56,000	日帰り・宿泊ハイク事業
9	NPO 法人 ふれんど45 サンハイツ舞岡	56,000	ハイク事業
	小 計	618,000	

C区分 37件 1,133,000円

No	団体名	助成額(円)	事業内容
1	ボランティアグループ柏尾	28,000	その他
2	地域通貨 ラブリーなせ	28,000	その他
3	プチボランティア	28,000	その他
4	くまちゃんのお部屋	19,000	布(木)おもちゃ・絵本
5	戸塚パソコン広場	38,000	その他
6	富士見台ボランティアサークルありんこ	28,000	その他
7	幼児教室すぎのこ会OB会	28,000	その他
8	ワールドサロン	28,000	講演会·研修会
9	東俣野・つゆくさ自然観察会	28,000	その他
10	いきいき茶話会	28,000	その他
11	あそびましょう会	28,000	その他
12	俣野公園プレイパーク	28,000	プレイパーク

13	自然大好き戸塚塾	28,000	その他
14	ママエスティーム	38,000	その他
15	カラオケサークル しぐれ会	38,000	その他
16	戸塚子育て支援 W.Co こどものおしろ	28,000	その他
17	ワーカーズコレクティブ みんなの家	38,000	その他
18	ぐる一ぷ とび魚	28,000	障害者グループ活動の支援
19	東戸塚みんなの居場所「お茶の間❤楽交」	28,000	その他
20	アカンパニー戸塚	38,000	布(木)おもちゃ・絵本
21	倉田男性ボランティアの会	38,000	その他
22	保育グループ たんぽぽ	38,000	障害者グループ活動の支援
23	手話サークル まめの会	38,000	手話サークル
24	NPO法人 こどもの広場 もみの木 もみの木クラブ	38,000	その他
25	戸塚区老人クラブ連合会	38,000	その他
26	戸塚ネットワーク	38,000	その他
27	アロマ♥スマイル	28,000	施設活動支援
28	傾聴ボランティアグループそよかぜ	38,000	その他
29	ひまわり体操	28,000	その他
30	ポンテ	28,000	講演会·研修会
31	けん玉倶楽部 球翔	38,000	その他
32	戸塚区キャラバンメイト連絡会	28,000	その他
33	ほっとスペース「結」	28,000	その他
34	しあわせー輪ゆめプロジェクト	28,000	その他
35	ハートカズラ	9,000	その他
36	ヒルズふれあい母の会	28,000	その他
37	ピアカウンセリングサークル	23,000	セルフヘルプグループ
	小計	1,133,000	

D区分 19件 1,856,000円

N	団体名	助成額(円)	事業内容
1	こぐまハートクラブ		交流会等
2	戸塚区肢体障害者福祉協会	94,000	手芸等
3	戸塚区視覚障害者福祉協会	94,000	研修旅行
4	つくしんぼ会	94,000	レクリエーション
5	若杉会	94,000	定例会

6	サボテンクラブ	94,000	日帰りバスハイク
7	つばさの会	94,000	水泳教室
8	戸塚区聴覚障害者協会	33,000	講演会
9	ファミリーホーム ベテル好士	75,000	旅行
10	カンガルーの家ファイブメン	141,000	日帰り旅行
11	NPO法人 風の音 りずむ東戸塚	141,000	まつり
12	12 NPO法人 活動ホームしもごう 戸塚障害者地域活動ホームしもごう		まつり
13	NPO法人 りんご会 地域活動支援センター りんごの木	103,000	レクリエーション
14	社会福祉法人 クローバー であいの里	94,000	旅行
15	社会福祉法人 クローバー ゆうきの里 みんとの家	94,000	旅行
16	社会福祉法人 クローバー ゆうきの里 れもんの家	94,000	旅行
17	社会福祉法人 クローバー Begin	94,000	宿泊訓練
18	社会福祉法人 クローバー いとぐるま	94,000	宿泊訓練
19	社会福祉法人 クローバー フロンティア	94,000	宿泊訓練
	小 計	1,856,000	

(2) 新たなニーズを解決するための新規事業助成

(共同募金)1,994 千円[2,000 千円]

未だ解決に至っていない地域課題を解決するために取り組む活動の立ち上げを支援しました。

No.	団体名	配分額(円)
1	NPO法人 いこいの家 夢みん	445, 000
2	NPO法人 ふらっとステーション・ドリーム	356, 000
3	NPO法人 窓の会	326, 000
4	NPO法人 こまちぷらす	587, 000
5	NPO法人 横浜マイスター友の会	280, 000
	合 計	1, 994, 000

(3) 地域福祉団体の助成

地域福祉団体に対し、活動費用の一部を助成しました。

団体名	助成額(円)
戸塚保護司会	200, 000
戸塚区民生委員児童委員協議会	350, 000
戸塚区遺族会	40, 000
合 計	590, 000

20 災害等援護事業

(1) とつか災害救援活動ネットワークへの活動支援

①定例会への出席(回)会場:フレンズ戸塚 4月28日(木)、7月8日(金)、9月24日(土)、10月27日(木)、11月19日(土)、 12月22日(木)、1月11日(水)、3月18日(土)

②会員総会の開催(1回) 5月15日(日)

③各種会議への出席

B ブロック会議(2回) 6月21日(火)、10月18日(火) 横浜市災害ボランティア会議(1回) 6月20日(月)

④研修·訓練の実施状況(1回)

項目	実施日 会場・参加者	内容
災害ボランティア シミュレーション		1. 災害ボランティアセンター設置要請2. 災害ボランティアセンター運営協力要請3. シミュレーション4. 振り返り

⑤防災フェスティバルの開催 (1回)3月11日(土)11:00~

会 場: 戸塚区総合庁舎 3 階多目的スペース(大)

参加者数:約200名

内 容:各種防災・減災展示・体験コーナー、被災地物産販売コーナー

(2)災害援護見舞金

<小災害緊急援護事業>

区内において火災等の被害を受けた罹災世帯に対し、見舞金を支給しました。

区分	複数世帯 (件)	区見舞金(円)
位 刀	単身世帯 (件)	│ △ 兄 舜 並 (□ <i>)</i> │
全焼(全壊)	4	40,000
主焼(主壌)	0	0
火災重傷者	1	5, 000
合計	5	45, 000

21 善意銀行事業

地域のみなさま(区民・団体・企業等)からお預かりした善意の寄附(金品)を寄附者の意向をふまえ、助成金等交付審査会で配分先を審議し、区内の団体等に配分しました。

(1) 寄附金の受入と配分

①受入 金額:1,289 千円 [1,131 千円]

件数:32件→39件(+7件)

No.	領収日	団体名(敬称略)	寄附金額(円)	使途
1	4月11日	匿名	348	社会福祉一般のために
2	4月12日	西口協議会有志一同	50, 000	社会福祉一般のため
3	4月12日	リフォーム教室花ふぶき他 中島冱子	5, 210	社会福祉一般のために
4	5月18日	オセアン大洋ホールディングス(株)	50, 000	社会福祉一般のために
5	6月16日	神奈川土建一般労働組合 横浜戸塚支部	17, 601	社会福祉一般のために
6	7月27日	ブリヂストン労働組合 横浜支部	60, 000	社会福祉一般のために
7	8月25日	リフォーム教室大和なでしこ 中島冱子	6, 270	社会福祉一般のために
8	8月29日	匿名	900	社会福祉一般のために
9	9月5日	端山 惠治	30, 000	社会福祉一般のために
10	9月9日	戸塚フラダンス&ハワイアンチャリティフェスティバル実行委員会	239, 425	社会福祉一般のために
11	10月8日	戸塚区役所旧若葉会懇親会	7, 500	社会福祉一般のために
12	11月18日	戸塚区少年野球連盟	83, 310	社会福祉一般のために
13	11月22日	JA 横浜中川支店	10, 000	社会福祉一般のために
14	11月24日	横浜市管工事協同組合戸塚支部	20, 000	社会福祉一般のために
15	11月29日	(株)ミツバ	130, 000	社会福祉一般のために
16	12月7日	戸塚文化協会	10, 000	社会福祉一般のために
17	12月15日	匿名	30, 000	障害者福祉のために
18	12月27日	日立INSソフトウェア(株)	5, 000	社会福祉一般のために
19	12月27日	(株)日立ICTビジネスサービス	5, 000	社会福祉一般のために
20	12月27日	(株)日立アドバンストシステムズ	5, 000	社会福祉一般のために
21	12月27日	㈱日立産業制御ソリューションズ	5, 000	社会福祉一般のために
22	12月27日	(株)日立システムズ	5, 000	社会福祉一般のために
23	12月27日	㈱日立情映テック	5, 000	社会福祉一般のために
24	12月27日	㈱日立情報通信エンジニアリング	5, 000	社会福祉一般のために

25	12月27日	㈱日立ソリューションズ	5, 000	社会福祉一般のために
26	12月27日	(株)日立製作所システム&サービスビジネス ICT事業統括本部	5, 000	社会福祉一般のために
27	12月27日	㈱日立製作所 横浜支社	5, 000	社会福祉一般のために
28	1月5日	日立ソリューションズ横浜寮	103, 110	社会福祉一般のために
29	1月5日	日立ソリューションズ横浜寮 四輪自治会	88, 915	社会福祉一般のために
30	1月11日	とつかルーテル保育園 有志	64, 400	児童福祉のために
31	1月11日	戸塚ルーテル教会附属幼稚園	10, 000	社会福祉一般のために
32	1月11日	匿名	652	社会福祉一般のために
33	2月16日	(有) グリーンネットワーク	10, 000	社会福祉一般のために
34	2月16日	(有)川島園	10, 000	社会福祉一般のために
35	3月12日	戸塚区民謡舞踊連盟	30, 000	社会福祉一般のために
36	3月16日	横浜東戸塚ライオンズクラブ	160, 000	社会福祉一般のために
37	3月22日	JA 横浜川上支部 女性部	10, 000	社会福祉一般のために
38	3月29日	匿名	1, 257	社会福祉一般のために
39	3月31日	匿名	993	社会福祉一般のために

②配分 金額:1,660千円 [1,835千円] 配分先:5件

No.	配分先(敬称略)	配分金額(円)	使途
1	戸塚区社協ふれあい助成金	1, 300, 000	戸塚区社協ふれあい助成金の一部
2	戸塚区民まつり実行委員会	100, 000	戸塚区民まつりの開催
3	汲沢見守り活動連絡会	30, 000	見守り活動を推進するための ネットワーク作り
4	上矢部地区連合町内会	30, 000	見守り支えあい活動の実施
5	ボランティア・フォーラム・とつか実行委員会	200, 000	ボランティア・フォーラム・とつか 開催

(2) 寄託品の受入と配分

No.	預託日	団体名(敬称略)	預託品	配分先
	22,45		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
1	8月25日	六国建設㈱	食品等	地区社会福祉協議会 障害団体
2	11月3日	横浜商工会議所 戸塚支部	食品	区民まつり(障害団体)
3	11月4日	中央労働金庫戸塚ローンセンター	食品	ボランティア団体
4	11月4日	中央労働金庫戸塚支店	食品	ボランティア団体
5	1月19日	匿名	衛生用品	調整中
6	1月31日	六国建設(株)	食品等	地区社会福祉協議会 等
7	3月13日	横浜市立市民病院	食品	生活困窮者 等

22 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)の運営

(負担金収入·区受託金収入) 15,170 千円 [15,643 千円]

(1)会場の利用状況

利用回数:延べ2,943回

(2) 利用登録団体数

登録団体数:122 団体

(3) 利用者調整会議の開催(2回)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
実施日	場所·参加者数	内容
8月1日(月)	フレンズ戸塚 46団体 44名 ※代表者重複有り	 1. 拠点利用方法について 2. 現状報告について 3. 意見交換 他
2月1日(水)	フレンズ戸塚 50団体 53名	 1. 拠点利用方法について 2. 現状報告について 3. 意見交換 他

(4)消防訓練の実施(2回)

実施日	場所·参加者	内容	所轄消防署の 立会い有·無
11月25日 (金)	フレンズ戸塚 22名	·通報、避難訓練	無
2月14日(火)	フレンズ戸塚 21名	・通報、避難訓練 ・消火訓練	有

(5) 戸塚区福祉保健活動拠点指定管理者の受託

指定管理期間:平成28年度~平成32年度

23 団体事務

神奈川県共同募金会横浜市戸塚区支会 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部戸塚区地区委員会 戸塚区遺族会 の事務局を担いました。 また、戸塚保護司会、戸塚区更生保護女性会の活動を支援しました。

24 苦情解決

- (1) 申立件数 0件
- (2) ご意見箱への投稿 1件

平成 28 年度 福祉保健活動拠点事業報告書

1 施設名

戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚

- 2 事業報告
- (1) 施設の適正な管理・運営について

ア 施設の維持管理について

<開館について>

◇開館時間:午前9時~午後9時(月~土) ◇開館日数:361日

午前9時~午後5時(日・祝)

◇休館日:年末年始…12月29日~1月3日

<建物・設備の保守点検>

利用者が、快適・安全に安心して利用できるよう定期的な保守点検業務を行いました。

(契約はビルオーナーが締結)

◇電気工作物点検(年次·月次) 年 1回·隔月1回

◇エレベーター点検◇消防設備点検◇自動ドア整備◇空調設備清掃点検年 1 回

<清掃業務について>

毎日の日常清掃の他、年4回定期清掃を実施することで、快適に拠点を利用できる環境を整えました。

<警備業務について>

館内・外から事故や犯罪の発生する要因を排除することにより、未然に事故や犯罪を防止しました。また夜間の巡回(1日1回)を行い、機械警備を契約して閉館時の侵入者を察知・自動通報する警備システムを設置することで閉館後の防犯・安全に努めました。

<外構施設について>

誰もが利用しやすい施設を意識し、季節の花々を植えた花壇の管理や外用掲示板の有効活用 を行っています。また、路上駐車対策を行い、近隣住民へ迷惑がかからないよう定期的に 見回りをしています。

イ 苦情受付体制について

<対応手順>

「横浜市戸塚区社会福祉協議会 苦情解決規程」に沿って、苦情解決責任者並びに苦情受付 担当者を置き、苦情解決に関する速やかな対応に努めました。

◇苦情解決相談件数:0件

苦情解決については、公正中立な立場から調整等を行うため、苦情解決調整委員を 任命しています。(横浜市社会福祉協議会苦情解決調整委員に委嘱)

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

区社協の運営するホームページ内に苦情解決規程を掲載し、拠点受付に苦情解決責任者・ 苦情受付担当者名を掲示して広く市民へ苦情解決の取組を周知しました。

ウ 緊急時(災害・事件・事故等)の体制及び対応について

<職員の役割分担>

災害時の初期消火・避難誘導・通報等の担当を定め、災害時の迅速な対応が出来る様に 努めました。

<地域や関係機関との連携体制>

危機管理マニュアルを活用し、関係機関への連絡・通報を迅速に行えるようにしました。また、拠点利用団体を対象とした防災訓練(避難経路の確認、消火訓練等)を 11 月、2 月に行いました。

エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めました。取組については「個人情報保護に関する方針」及び各種事業ごとの「個人情報取扱業務概要説明書」を拠点窓口で周知しました。また、職員を対象とした「個人情報取り扱い」研修を実施しました。

オ 環境への配慮及び取組について

<ゴミの発生抑制に関する取組>

紙類を含めたゴミの分別や詰め替え式事務用品の活用によるゴミの減量化に努めました。 拠点内でのごみは、すべて利用者が持ち帰っています。

<再利用・再使用に関する取組>

裏紙の利用促進や詰め替え式消耗品の活用に努めました。

<リサイクルに関する取組>

物品の購入について、リサイクル可能品を重視し、購入に努めました。

<温室効果ガス排出抑制への取り組み>

拠点内各所や空調機リモコン横に、適切な室温設定への協力を呼びかける掲示をすることで利用者に周知を図りました。また、真夏や真冬の対策として、ロールスクリーン・カーテン・遮光フィルム等を活用し、冷暖房効果を高めました。

(2)職員配置・育成について

ア 職員体制について

◇常勤職員

1名

◇非常勤職員

6名 (拠点管理・ボランティア相談員)

イ 職員の研修計画について

横浜市社会福祉協議会主催の研修計画および新任研修や個人別任務研修等を明確にし、研修計画を作成しています。また、人権・個人情報保護・苦情解決・事故防止・対応など拠点内での職員全体研修の開催、外部研修への参加および、伝達研修を行っています。

ウ 職員の情報共有の方法、連携等について

職員全体での情報共有については、毎朝のミーティング・月に2回の常勤職員ミーティング、 隔月での拠点職員ミーティング、業務日誌等を活用し、情報共有を行っています。

(3) 事業内容

ア 地域の現状 (課題) 及び、これに対する施設の基本的な取組

福祉保健活動団体の課題として、担い手不足や高齢化、財源不足などが挙げられます。団体同士での情報交換や課題解決を目的とした研修会などを積極的に開催しています。また、紙媒体での広報紙(おじゃまします!、社協とつか)や他機関などの広報紙などを施設内に配架し、団体の課題解決のツールとして活用してもらっています。

イ 関係団体・機関等、ボランティア団体・当事者団体、地域団体との交流・連携について

地域福祉保健活動の拠点として、各種連絡会や交流事業等、地域住民やボランティア団体と連携の上、区社協の強みを活かして、事業展開を図っています。特に、ボランティア団体とは、年間を通して、情報交換や研修会を開催し、それぞれの事業活動に活かしています。また、とつか区民活動センターとは、年間を通じて連絡会を開催し、福祉人材の発掘と養成をテーマとした講座を行っています。

ウ ボランティアに関する情報の提供及びその活用について

相談員により、ボランティア活動に関する各種相談・情報提供を行いました。

◇相談件数: 2,664件

区社協の広報紙「社協とつか」(年3回発行 区内全戸配布)と合冊で「ボランティア情報」を発行しボランティア活動の啓発やボランティア講座等の情報提供を行いました。また、とつかボランティアセンター通信を年4回、ボランティア募集情報ちらしを年に2回発行し、最新のボランティア情報を区民に向け提供しました。

広報名	配布方法	発行部数	年間発行部数
社協とつか	全戸配布 6月・3月	93, 500 部	187,000 部
とつかボランティア センター通信	登録者送付、区民利用施設 配布 年4回	2,000 部	8,000 部
ボランティア 募集情報ちらし	11月・12月(年2回)	30 部 1, 000 部	1,030 部

ホームページを運営し、ボランティア活動や各種地域イベントについての情報提供や、ボランティア・助成金等の情報の案内等を広く行いました。

◇年間更新数: 22回 年間アクセス数: 40,801件

ボランティア関係の情報提供パンフレットコーナーや掲示板を設置し、ボランティアの募集・活動双方のニーズに対応できる広報スペースとして活用し広く周知・啓発を行いました。

エ ボランティアの育成・支援

活動団体に対して、情報提供などの活動支援を行いました。

- ・ボランティア・フォーラム・とつか
- ・とつか災害救援活動ネットワーク

ボランティア活動者の発掘・育成を目的とした各種講座を開講しました。

講座名	開催月日 参加人数	場所	内容 (共催団体等)
ボランティアの いろは	4月〜翌3月 毎月10日 12回延べ57名	フレンズ戸塚・ とつか区民活動 センター	ボランティアに興味のある方、初心者向けの講座 ボランティア基礎講座/ボランティア疑似体験ゲーム /交流会(とつか区民活動センター)
シニア大学 ボランティア講座	7月20日(水) 39名	男女共同参画センター横浜	戸塚区老人クラブ連合会主催によるシニア大学での ボランティア講座。 趣味や社会活動としてのボランティア活動促進を目的 としたプログラム(戸塚区老人クラブ連合会)
福祉学習サポーター 養成講座	7月29日 (金) 8名	フレンズ戸塚	福祉教育の場で活動するボランティアの養成講座
お悩み解決!ボラ ンティア・市民活 動の健康診断	10月21日(金) 28名	フレンズ戸塚	ボランティア等の団体向けに、「問診票」を 使った課題の再発見を行い、今後のグルー プ運営に活かすことを目的に実施

オ ボランティアに関する相談・紹介業務

ボランティア相談員がボランティア活動に関する各種相談・情報提供及びコーディネートを 行いました。

◇ボランティア相談員

月~土曜日(除く祝日) 9時~12時 13時~17時 1名配置

なお、当ボランティアセンター登録者のみで対応できないケースについては、他区社会福祉協議会や他機関・団体を積極的に紹介することで、多様なニーズに対応したコーディネートに努めました。

1 相談業務 活動日数 300 日 相談件数 2,664 件

2 ニーズ対応数

	単発依頼(件)	継続依頼(件)	
依頼件数	136	117	
紹介件数	96	92	
紹介人数	579	196	

3 ボランティア登録者数

1 2 2 1 1 2 2 1 1 2		
個	人	372 人(新規登録 87 人)
団	体	41 団体(新規 7 団体)

カ メールボックス、ロッカーの貸出業務

拠点内のメールボックス・ロッカーは、利用内の相互連絡・情報交換・施設利用の促進のために継続して貸出を行いました。また利用実態の把握に基づき、利用調整会議(年 2 回)でロッカー・メールボックスの利用団体の調整を行い、利用のルールの周知も同会議で各団体に行いました。

キ 地域福祉保健計画 区計画及び地区別計画の推進への取組について

福祉保健活動団体へ安定した活動場所の提供を行い、計画の推進に取り組みました。 また、計画に関する広報物などを窓口に配架し、会議等で周知、配布しています。

ク 貸し館の利用実績及び利用促進の取組について

広報紙等の紙媒体やホームページで PR を行っています。また、多くの団体が公平に利用できるように、抽選を行っています。

	利用件数	利用率(%)
団体交流室	1, 184	120
多目的研修室	679	69
点字制作室	309	31
録音室	328	33
対面朗読室	443	45